2026年8月期
決算説明会

2026年10月20日

株式会社ビックカメラ
東証プライム:3048

株式会社コジマ
東証プライム：7513

2026年8月期
決算説明会

1. **2026年8月期 取組内容**
2. **コジマ**
3. **ビックカメラ**

2026年8月期 業績総括

連結売上高1兆円に到達　更なる成長ステージへ

連結業績	【26/8期 実績】 売上高	営業利益		【27/8期 予想】 売上高	営業利益
	10,411億円	376億円	›	10,820億円	390億円

主要会社	売上高/営業利益	26/8期(実績) 実績	前期比	ハイライト	27/8期(予想) 予想	前期比	ハイライト
ビックカメラ（単体）	売上高	5,089億円	107.7%	・課税・免税いずれも好調 ・池袋リニューアル、新業態・免税特化型店舗の出店 ・オリジナルPBリブランディング	5,370億円	105.5%	・成長領域のEC・法人・インバウンドで2桁成長を狙う ・グループ一体での新たな成長戦略への取組
	営業利益	135億円	143.3%		140億円	103.1%	
コジマ	売上高	2,976億円	105.2%	・70周年を契機としたリブランディングを推進 ・接客品質、人時生産性の向上を推進し、3期連続増収増益	3,000億円	100.8%	・省エネ、高付加価値商品の提案力強化 ・人時生産性、在庫効率の向上による収益力強化
	営業利益	86億円	117.7%		90億円	104.4%	
ラネット	売上高	2,308億円	107.2%	・2025/9 旧TDモバイル吸収合併 ・営業利益が100億円の大台を突破、過去最高を更新	2,334億円	101.1%	・人財・店舗への積極的な投資を継続 ・更なる代理店M&Aも検討
	営業利益	105億円	107.2%		107億円	101.8%	
ソフマップ	売上高	461億円	108.2%	・ダイナミックプライシングを導入、買取を強化。中古販売伸長し、前期よりV字回復	487億円	105.6%	・買取の更なる強化 ・「ラクウル」の取組拡大
	営業利益	9億円	360.7%		9億円	93.7%	
じゃんぱら	売上高	217億円	109.6%	・出店強化（6店舗） ・2026/8には、モバイル＆サポート特化の新業態 モバイルプラス出店	244億円	112.0%	・新業態店舗も含めた出店加速化による買取強化
	営業利益	12億円	245.1%		10億円	83.3%	
日本BS放送	売上高	111億円	101.0%	・放送外の売上が過去最高を更新 ・番組関連費用への投資により費用増	120億円	107.7%	・放送収入の回復とその他収入の拡大 ・大型案件も含めたイベント事業の取組強化
	営業利益	18億円	91.6%		21億円	115.3%	

*金額は億円未満は切り捨て

中期経営計画の進捗｜3つの重点戦略

1 店舗を起点とした顧客戦略

26/8期の成果

・グループ出店実績 **15店舗**

・ポイントカード登録数(グループ) **9,700万件到達**
(2024/8末比+600万件以上)
※2026/8末時点、延べ発行枚数











コジマ×ビックカメラ
イオンモール 仙台上杉 店

27/8期の取り組み

・グループ出店計画 **15店舗**

顧客基盤を着実に拡充

2 グループアセット活用による買替需要の創出戦略

26/8期の成果

・ラクウル会員数 **+44%**
(2024/8末比)

▸29/8期 中計目標 **400万会員**達成に向け、
アプリ連携に取り組み中

・ラクウル買取金額 **+25%**
(2024/8末比)





27/8期の取り組み

認知度向上と買取強化

ラクウルを起点に、サービス展開を加速

3 インバウンド強化戦略

26/8期の成果

2年連続 過去最高売上

・グループ免税売上高 *Air BicCamera含む

726億円(25/8期) → **850億円**(26/8期)

▸29/8期 中計目標 **1,000億円** 達成に向け、
既存店価値向上や新規出店に取り組む



ビックカメラSelect 那覇国際通り店



Air BicCamera 福岡空港国際ターミナル店

27/8期の取り組み

+10%（予想）

旅前施策の強化等による取込率の拡大

3つの重点戦略を着実に推進し、中計達成を確実なものとする

株式会社 コジマ

（ 東証プライム:7513 ）

パーパス

家電を通じて 笑顔あふれる
明るく暖かいみらいをつくる
くらし応援企業であること

中澤　裕二
代表取締役社長

【コジマ】決算概要

■売上高・各段階利益ともに前年同期及び計画を上回る

単位:百万円, %	2025年8月期		2026年8月期					
	実績	売上比	計画	売上比	実績	売上比	前期比	計画比
売上高	282,790	100.0	294,000	100.0	297,632	100.0	105.2	101.2
売上総利益	76,830	27.17	80,409	27.35	81,618	27.42	106.2	101.5
販売費及び一般管理費	69,505	24.6	72,209	24.6	72,995	24.5	105.0	101.1
人件費	25,784	9.1	26,321	9.0	26,462	8.9	102.6	100.5
広告宣伝費	1,570	0.6	1,797	0.6	1,704	0.6	108.5	94.8
販売促進費	2,509	0.9	3,195	1.1	3,424	1.2	136.5	107.2
物流費(運賃)	10,973	3.9	11,393	3.9	11,281	3.8	102.8	99.0
地代家賃	9,019	3.2	9,135	3.1	9,153	3.1	101.5	100.2
水道光熱費	1,970	0.7	1,888	0.6	1,918	0.6	97.3	101.6
減価償却費	1,507	0.5	1,570	0.5	1,573	0.5	104.4	100.2
その他	16,170	5.7	16,906	5.8	17,477	5.9	108.1	103.4
営業利益	7,325	2.6	8,200	2.8	8,622	2.9	117.7	105.2
営業外収益	541	0.2	429	0.1	436	0.1	80.6	101.6
営業外費用	134	0.0	129	0.0	147	0.0	109.7	113.8
経常利益	7,732	2.7	8,500	2.9	8,911	3.0	115.3	104.8
特別利益	0	0.0	25	0.0	119	0.0	―	472.6
特別損失	1,137	0.4	737	0.3	811	0.3	71.3	110.0
税引前当期純利益	6,595	2.3	7,787	2.6	8,219	2.8	124.6	105.5
法人税、住民税及び事業税	1,404	0.5	1,773	0.6	2,299	0.8	163.7	129.7
法人税等調整額	481	0.2	714	0.2	390	0.1	81.2	54.7
当期純利益	4,709	1.7	5,300	1.8	5,529	1.9	117.4	104.3

【コジマ】決算概要（上期・下期・通期）

■上期、下期ともに、売上高、各段階利益は前年同期及び計画を上回る

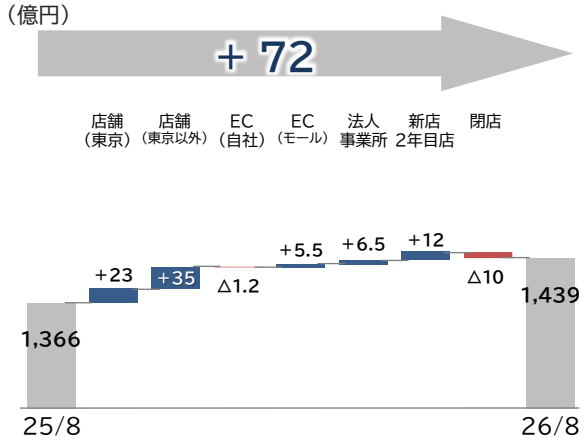
単位：百万円, %		上期			下期			通期		
		実績	前同比（前同差）	計画比（計画差）	実績	前同比（前同差）	計画比（計画差）	実績	前期比（前期差）	計画比（計画差）
売上高		143,937	105.3	100.7	153,694	105.2	102.4	297,632	105.2	101.2
売上総利益		38,978	104.9	100.2	42,639	107.5	102.9	81,618	106.2	101.5
営業利益		4,074	+633	+574	4,548	+663	+422	8,622	+1,297	+422
経常利益		4,218	+529	+518	4,693	+649	+411	8,911	+1,179	+411
当期純利益（中間純利益）		2,819	+328	+319	2,709	+491	+229	5,529	+819	+229
売上比	売上総利益	27.1	△0.1	△0.1	27.7	+0.6	+0.1	27.4	+0.3	+0.1
	販管費	24.2	△0.4	△0.5	24.8	+0.3	△0.1	24.5	△0.1	△0.0
	営業利益	2.8	+0.3	+0.4	3.0	+0.3	+0.2	2.9	+0.3	+0.1
	経常利益	2.9	+0.2	+0.3	3.1	+0.3	+0.2	3.0	+0.3	+0.1
	当期純利益（中間純利益）	2.0	+0.1	+0.2	1.8	+0.2	+0.1	1.9	+0.2	+0.1

【コジマ】売上高(販売チャネル別)

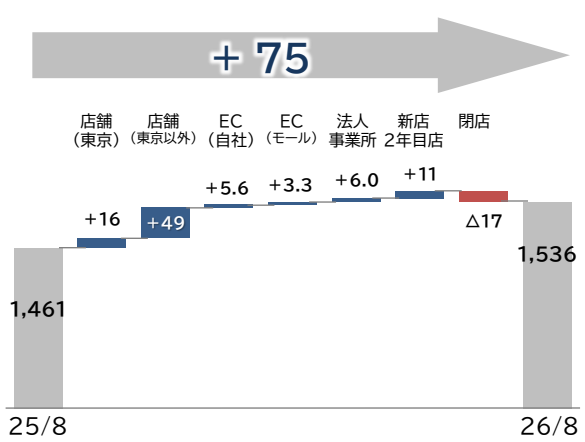
■全てのチャネルにおいて増収（店舗においては、上期は東京店舗、下期は東京以外の店舗が売上を牽引）

単位:百万円, %	上期				下期				通期			
	2025年8月期	2026年8月期			2025年8月期	2026年8月期			2025年8月期	2026年8月期		
	実績	実績	前同差	前同比	実績	実績	前同差	前同比	実績	実績	前期差	前期比
全社	136,667	143,937	+7,270	105.3	146,122	153,694	+7,572	105.2	282,790	297,632	+14,842	105.2
既存店	133,544	140,527	+6,982	105.2	142,358	150,473	+8,114	105.7	275,903	291,001	+15,097	105.5
店舗	108,959	114,854	+5,894	105.4	117,652	124,264	+6,612	105.6	226,611	239,119	+12,507	105.5
東京（30店舗）	29,355	31,743	+2,388	108.1	31,522	33,159	+1,637	105.2	60,877	64,903	+4,025	106.6
東京以外（104店舗）	79,603	83,110	+3,506	104.4	86,130	91,105	+4,975	105.8	165,733	174,216	+8,482	105.1
EC	18,527	18,957	+430	102.3	18,350	19,243	+893	104.9	36,877	38,201	+1,323	103.6
自社サイト	5,088	4,960	△128	97.5	4,977	5,539	+561	111.3	10,066	10,499	+433	104.3
モール型ECサイト	13,439	13,997	+558	104.2	13,372	13,703	+331	102.5	26,811	27,701	+889	103.3
法人事業所	6,057	6,715	+657	110.9	6,356	6,965	+609	109.6	12,413	13,680	+1,266	110.2
新店・2年目店、閉店	3,123	3,410	+287	109.2	3,763	3,221	△542	85.6	6,886	6,631	△255	96.3

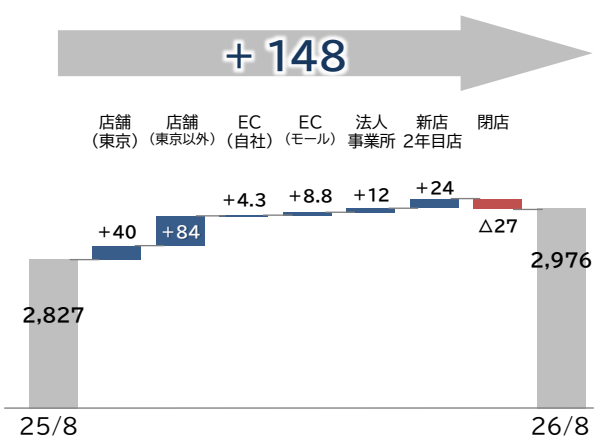
上期



下期



通期



【コジマ】売上高(品目別 上期・下期・通期)

■エアコン、携帯電話、パソコン、ゲームが好調に推移したことにより、前年を上回る

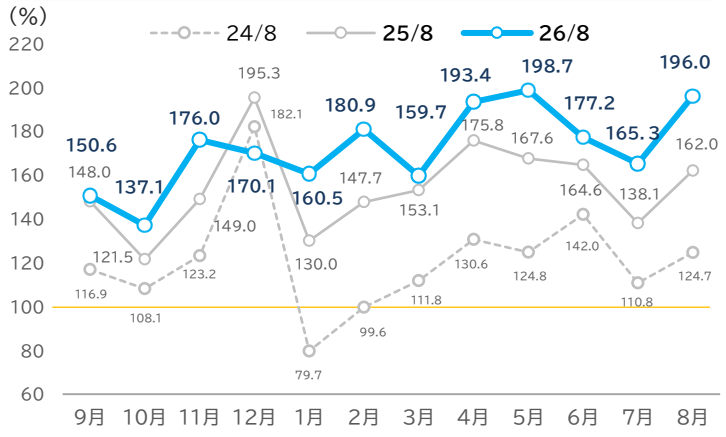
単位:百万円, %	上期					下期					通期				
	2025年8月期		2026年8月期			2025年8月期		2026年8月期			2025年8月期		2026年8月期		
	金額	構成比	金額	構成比	前同比	金額	構成比	金額	構成比	前同比	金額	構成比	金額	構成比	前期比
音響映像商品	20,106	14.7	19,400	13.5	96.5	18,837	12.9	19,147	12.5	101.6	38,943	13.8	38,547	13.0	99.0
カメラ	3,329	2.4	4,139	2.9	124.3	3,675	2.5	4,191	2.7	114.0	7,005	2.5	8,330	2.8	118.9
テレビ ④	9,472	6.9	8,553	5.9	90.3	8,552	5.9	8,621	5.6	100.8	18,024	6.4	17,175	5.8	95.3
レコーダー・ビデオカメラ	1,729	1.3	1,494	1.0	86.4	1,475	1.0	1,419	0.9	96.2	3,205	1.1	2,913	1.0	90.9
オーディオ	1,726	1.3	1,604	1.1	92.9	1,704	1.2	1,555	1.0	91.3	3,430	1.2	3,160	1.1	92.1
家庭電化商品	56,826	41.6	57,662	40.1	101.5	63,738	43.6	67,714	44.1	106.2	120,564	42.6	125,377	42.1	104.0
冷蔵庫	9,372	6.9	8,670	6.0	92.5	10,661	7.3	10,100	6.6	94.7	20,033	7.1	18,771	6.3	93.7
洗濯機	9,933	7.3	9,899	6.9	99.7	10,291	7.0	10,313	6.7	100.2	20,224	7.1	20,213	6.8	99.9
調理家電	8,135	6.0	8,431	5.9	103.6	7,596	5.2	7,566	4.9	99.6	15,732	5.6	15,997	5.4	101.7
季節家電	12,503	9.1	14,118	9.8	112.9	19,246	13.2	23,655	15.4	122.9	31,749	11.2	37,773	12.7	119.0
(内エアコン) ③	7,292	5.3	9,200	6.4	126.2	16,041	11.0	20,634	13.4	128.6	23,333	8.3	29,834	10.0	127.9
理美容家電	6,432	4.7	6,323	4.4	98.3	6,110	4.2	6,291	4.1	103.0	12,543	4.4	12,615	4.2	100.6
情報通信機器商品	43,222	31.6	46,638	32.4	107.9	43,830	30.0	45,223	29.4	103.2	87,053	30.8	91,862	30.9	105.5
パソコン本体	7,411	5.4	9,058	6.3	122.2	9,260	6.3	8,899	5.8	96.1	16,672	5.9	17,958	6.0	107.7
パソコン周辺機器	5,334	3.9	5,148	3.6	96.5	5,291	3.6	5,124	3.3	96.9	10,625	3.8	10,273	3.5	96.7
携帯電話 ①	22,190	16.2	24,506	17.0	110.4	21,241	14.5	23,558	15.3	110.9	43,431	15.4	48,065	16.2	110.7
その他の商品	15,799	11.6	19,589	13.6	124.0	19,013	13.0	20,978	13.6	110.3	34,813	12.3	40,567	13.6	116.5
ゲーム ②	5,068	3.7	6,284	4.4	124.0	4,564	3.1	4,939	3.2	108.2	9,633	3.4	11,223	3.8	116.5
スポーツ用品	1,115	0.8	1,109	0.8	99.5	1,234	0.8	1,286	0.8	104.2	2,350	0.8	2,396	0.8	102.0
玩具	2,315	1.7	2,445	1.7	105.6	1,892	1.3	2,104	1.4	111.2	4,207	1.5	4,550	1.5	108.2
医薬品・日用雑貨	755	0.6	906	0.6	119.9	820	0.6	970	0.6	118.2	1,576	0.6	1,876	0.6	119.0
物品販売事業	135,955	99.5	143,291	99.6	105.4	145,419	99.5	153,064	99.6	105.3	281,374	99.5	296,355	99.6	105.3
その他の事業	712	0.5	645	0.4	90.7	702	0.5	630	0.4	89.7	1,415	0.5	1,276	0.4	90.2
合　　計	136,667	100.0	143,937	100.0	105.3	146,122	100.0	153,694	100.0	105.2	282,790	100.0	297,632	100.0	105.2
(住宅設備)※	4,670	3.4	6,006	4.2	128.6	5,732	3.9	5,463	3.6	95.3	10,403	3.7	11,469	3.9	110.3

※各商品カテゴリーに含まれる数値を別途集計しております

注1)商品カテゴリー毎の詳細は抜粋　注2)「その他の事業」の内訳は、主に不動産賃貸収入等を含んでおります。

【コジマ】売上高(品目別)※受注売上前期比等(POSベース)

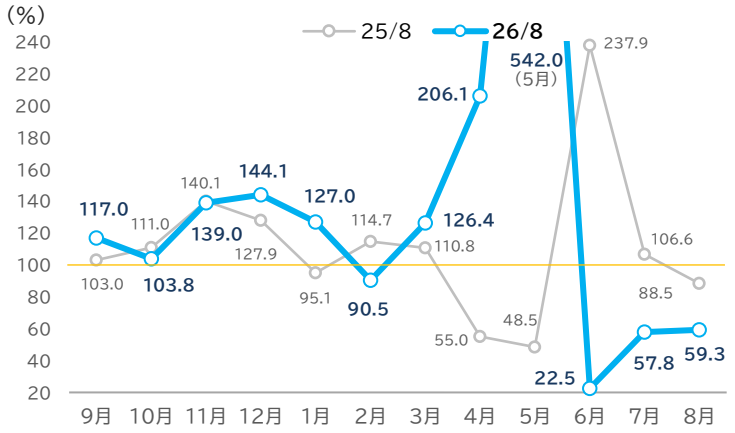
① 携帯電話(対23/8期比：電気通信事業法改正前との比較)



■24/8期　24/8及び25/8の2期連続で、電気通信事業法改正に伴う
25/8期　駆け込み需要(12月)があり、1月はその反動減が発生

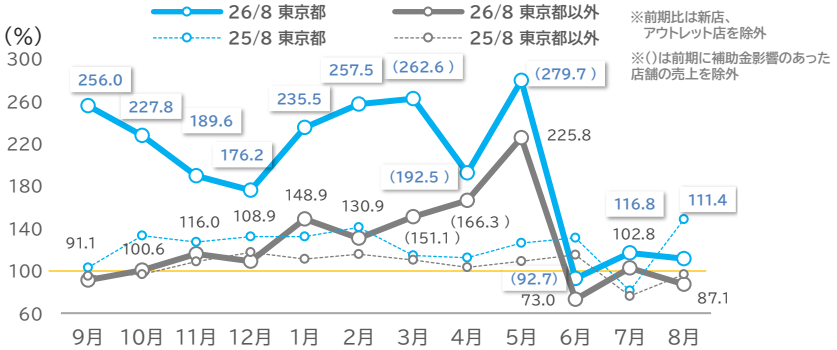
■26/8期　残価設定型契約による販売が進み、買い替えサイクルが短くなってきたことにより、継続して好調に推移

② ゲーム機本体



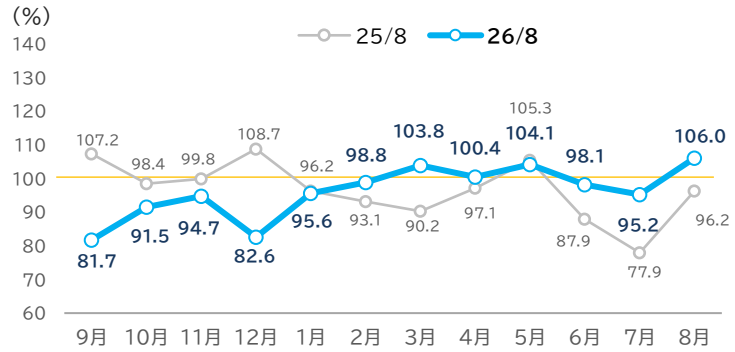
■26/8期　Nintendo Switch2の在庫回復、人気ゲームソフトの発売により、5月まで好調に推移
一方6月以降は、Nintendo Switch2の価格改定の影響、前年のSwitch2発売開始(2025/6/5)に伴う需要の影響により、低調に推移

③ エアコン (対24/8期比：東京ゼロエミ制度変更前)



■26/8期　「東京ゼロエミポイント」の拡充、エアコン2027年問題に伴い、5月まで好調に推移
一方6月以降は、5月の需要先食い、工事キャパの逼迫により、堅調に推移

④ テレビ



■26/8期　テレビ視聴の機会減少に伴い、低調が続いていたものの、2月以降は、オリンピック・WBCの視聴による買い替え需要の恩恵、Mini LEDテレビの売上好調により、堅調に推移

【コジマ】売上総利益率

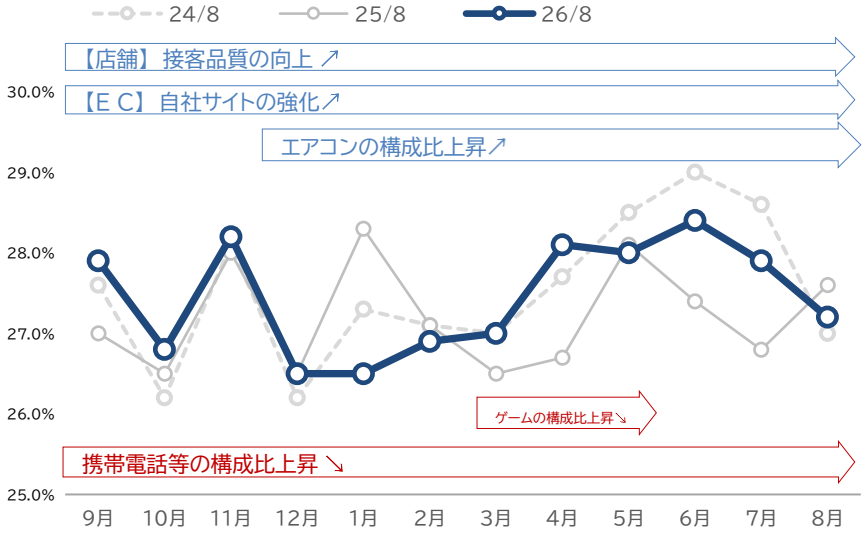
■通期では、商品ミックスの押し下げがあったものの、売上総利益率は前年を上回る

- 上期は、比較的粗利率の低い携帯電話やゲーム機等の売上構成比上昇に伴う商品ミックスの影響があったことから、前年同期を△0.11P 下回る
- 下期は、商品ミックスの影響が改善したことに加え、全体的に各カテゴリの粗利率が上昇したことにより、前年同期を＋0.60P 上回る
- 通期での売上総利益率は、前年を＋0.25P 上回る

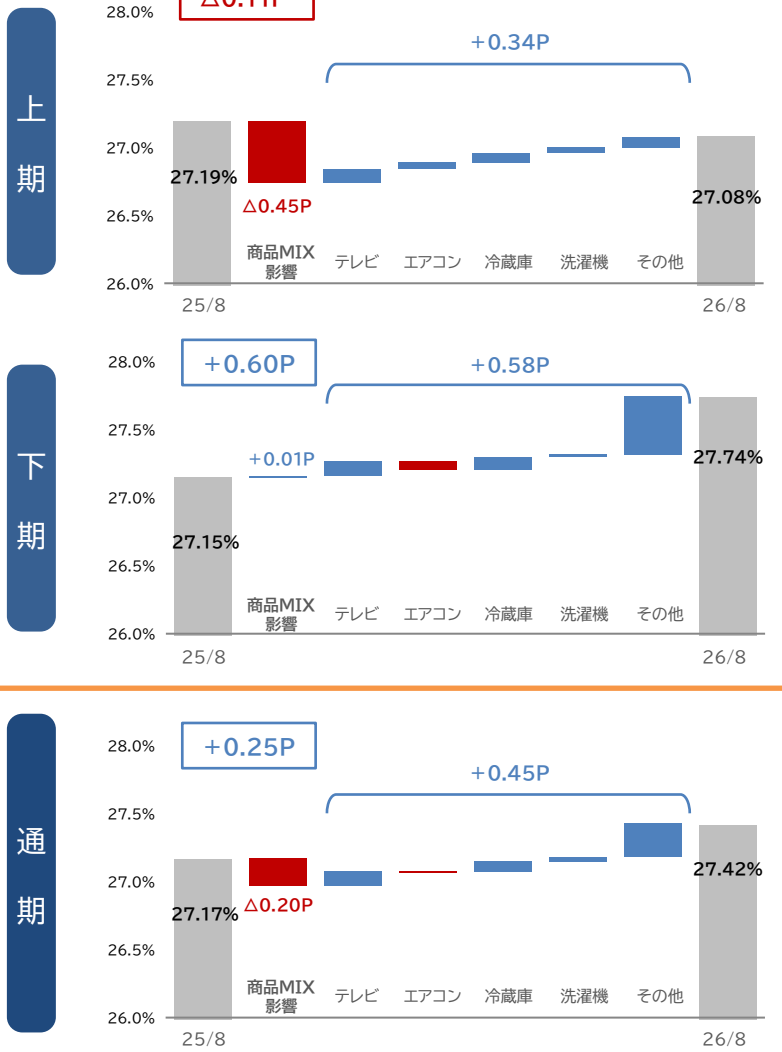
売上総利益率 推移

前年同期差 通期 ＋0.25P

単位：%	1Q	2Q	上期	3Q	4Q	下期	通期
25/8	27.16	27.22	27.19	27.07	27.23	27.15	27.17
26/8	27.62	26.63	27.08	27.66	27.83	27.74	27.42
前同差	+0.46	△0.59	△0.11	+0.59	+0.60	+0.60	+0.25



売上総利益率 増減要因(前年同期差)



【コジマ】販売費及び一般管理費

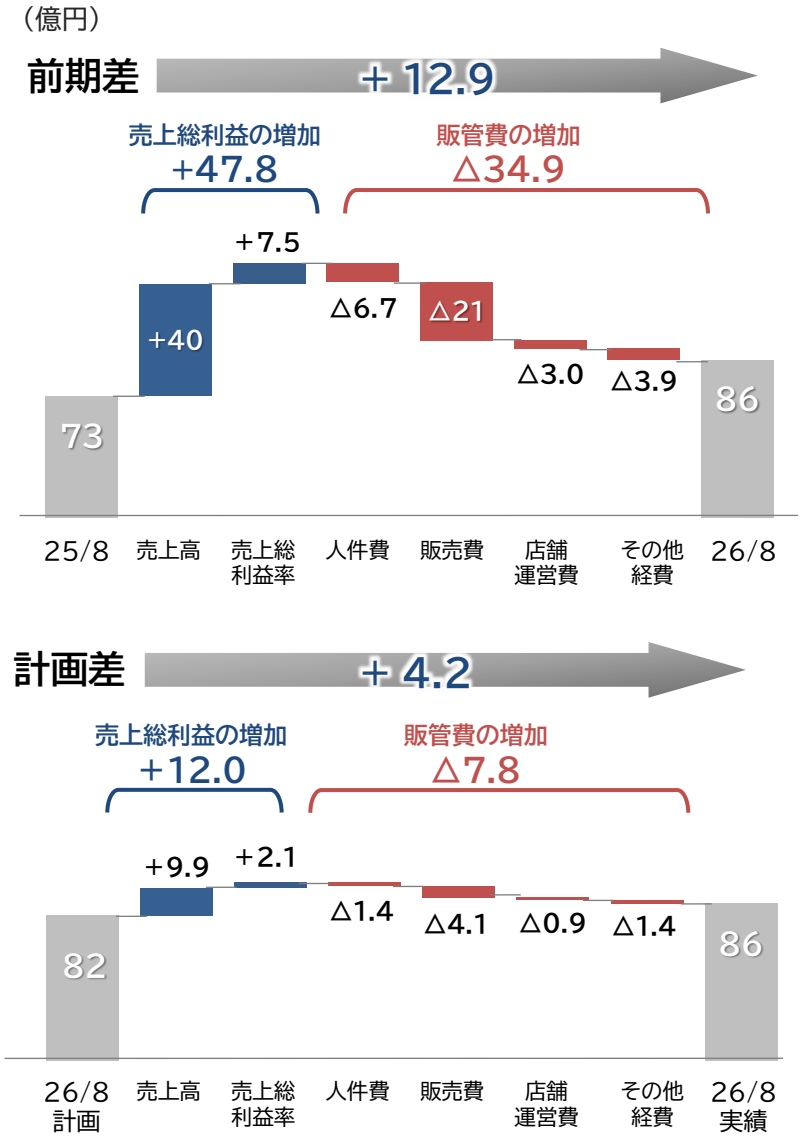
■人的資本投資に加えて、リブランディング推進に伴う費用を計上

単位:百万円, %	2025年8月期		2026年8月期					
	実績	売上比	計画	売上比	実績	売上比	前期比	計画比
売上高	282,790	100.0	294,000	100.0	297,632	100.0	105.2	101.2
販売費及び一般管理費	69,505	24.6	72,209	24.6	72,995	24.5	105.0	101.1
人件費	25,784	9.1	26,321	9.0	26,462	8.9	102.6	100.5
広告宣伝費	1,570	0.6	1,797	0.6	1,704	0.6	108.5	94.8
販売促進費	2,509	0.9	3,195	1.1	3,424	1.2	136.5	107.2
物流費(運賃)	10,973	3.9	11,393	3.9	11,281	3.8	102.8	99.0
地代家賃	9,019	3.2	9,135	3.1	9,153	3.1	101.5	100.2
水道光熱費	1,970	0.7	1,888	0.6	1,918	0.6	97.3	101.6
減価償却費	1,507	0.5	1,570	0.5	1,573	0.5	104.4	100.2
その他	16,170	5.7	16,906	5.8	17,477	5.9	108.1	103.4
(内システム維持費)	2,076	0.7	2,125	0.7	2,144	0.7	103.3	100.9

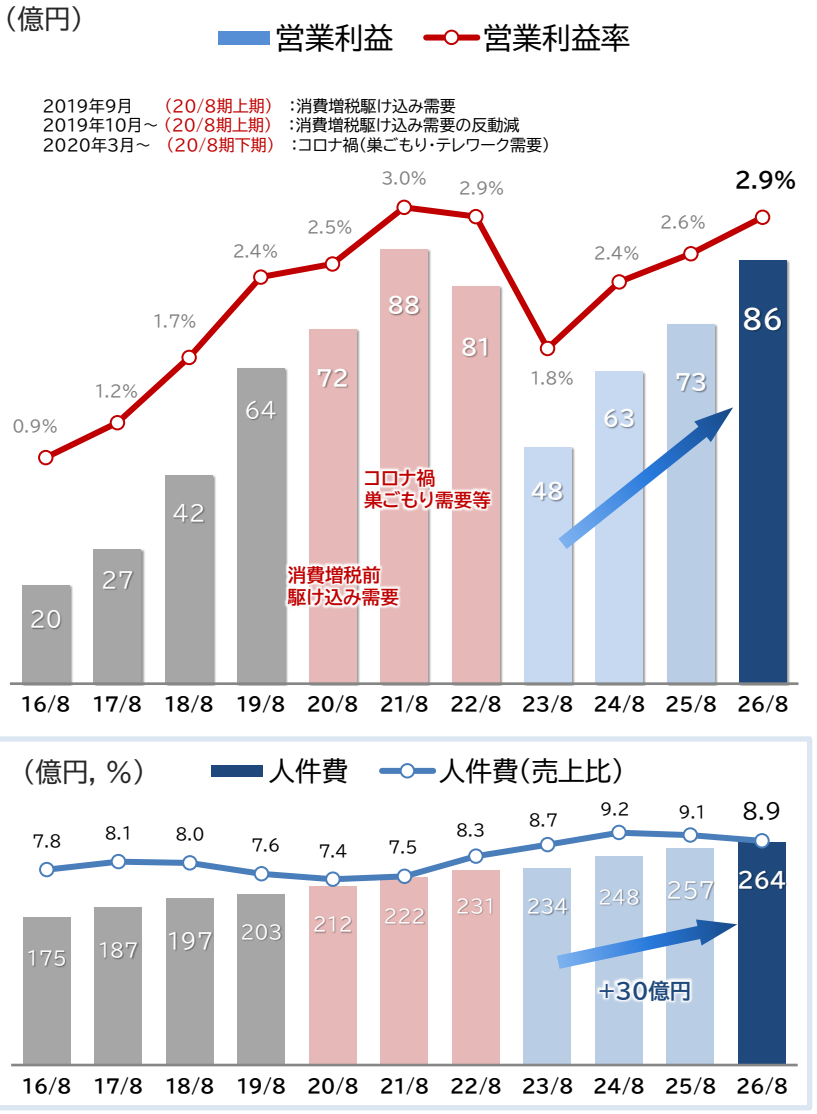
(百万円)	前年同期差	計画差	前年同期差の要因
■人件費	+678	+141	PAランク評価制度導入、働きやすい職場環境への投資等による増加
■広告宣伝費	+134	△93	リブランディング費用(ブラックフライデー、CM費用等)の増加
■販売促進費 (展示費用含む)	+915	+229	モールサイトでの競争激化により、ECクーポン費用の増加
■物流費(運賃)	+308	△112	東京ゼロエミ・2027年問題により、売上好調なエアコンの在庫入出荷数が増加
■水道光熱費	△52	+30	電気使用量の減少、市場価格連動型プランへの変更による減少
■その他	+1,507	+591	株主還元及び拡充に伴う費用の増加(+378百万円)　消耗品費の増加(+270百万円)
販管費計 (売上比)	**+3,490** (△0.1P)	+786 (△0.1P)	売上高に対する販管費率は 24.5%　前年同期に対して △0.1P改善

【コジマ】営業利益

増減要因 通期



営業利益推移 通期



【コジマ】店舗・法人事業所の展開

● 店 舗

単位:店	前期末	2026年8月期				
		1Q	2Q	3Q	4Q	期末
店舗数(全店)	139	139	139	139	138	138
出 店	−	+1		+1		+2
退 店	−	△1		△1	△1	△3

新規出店

- 2025/10/8 「コジマ×ビックカメラ イオンモール仙台上杉店」(宮城県仙台市)
- 2026/5/29 「コジマ×ビックカメラ COTOE橋本店」(神奈川県相模原市)

閉店

- 2025/11/9 「コジマ×ビックカメラ 鳴海店」(愛知県名古屋市)
- 2026/5/10 「コジマ×ビックカメラ 橋本店」(神奈川県相模原市)
- 2026/6/7 「コジマ×ビックカメラ イオンモール堺鉄砲町店」(大阪府堺市)

単位:店, %		通期	構成比
店舗数(全店)		138	−
店舗形態	単独店	79	57.3
	スーパー複合店	14	10.1
	ショッピングモール	35	25.4
	その他複合店	10	7.2

単位:店, %		通期	構成比
店舗数(全店)		138	−
エリア	北海道・東北	19	13.8
	北関東 ※アウトレット1店舗を含む	15	10.9
	1都3県 ※内 東京都31店舗	69	50.0
	中部	14	10.1
	近畿・中国	12	8.7
	九州・沖縄	9	6.5

単独店



スーパー複合店

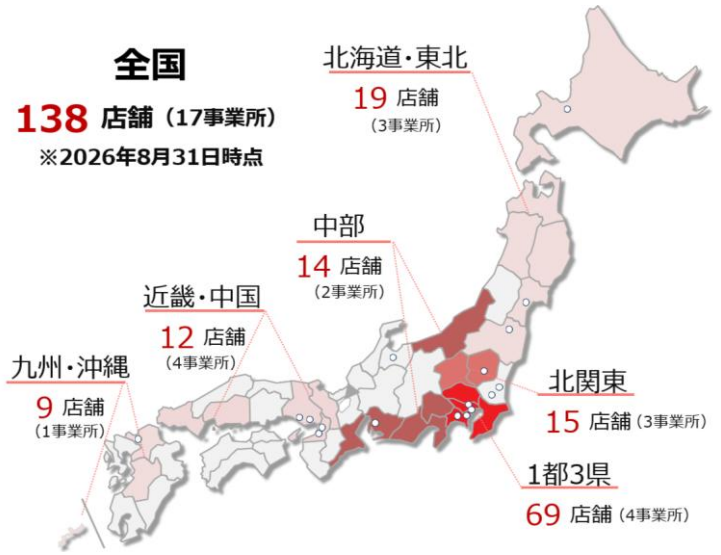


ショッピングモール



その他複合店





※ ○ は 法人事業所を示しております。

● 法人事業所

単位:事業所	2024年8月末	2025年8月末	2026年8月末
法人事業所数	10	14	17
開 設	+1	+4	+3

法人事業所 開設

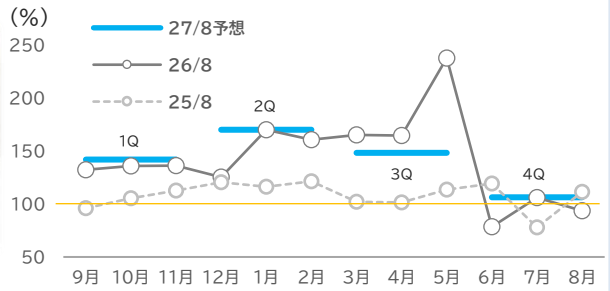
- 2025/11/4 「神戸法人事業所」(兵庫県神戸市)
- 2026/5/25 「姫路法人事業所」(兵庫県姫路市)
- 2026/7/16 「水戸法人事業所」(茨城県水戸市)

【コジマ】2027年8月期の見立て

エアコン

受注売上グラフ
（対24/8期比：東京ゼロエミ制度変更前との比較）





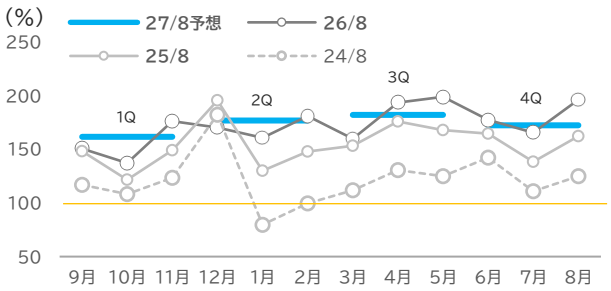
・上期は東京ゼロエミ、2027年問題による駆け込み需要を想定
・下期は反動減を見込む

上期 駆け込み需要 ↗ | 下期 反動減 ↘

携帯電話

受注売上グラフ
（対23/8期比：電気通信事業法改正前との比較）





・残価設定契約による販売が進み、買い替えサイクルが短縮
・新製品への買い替え需要を想定

通期 堅調に推移 →

省エネ家電 （エアコン・冷蔵庫・洗濯機・照明器具 等）



● 電気代やガス代など光熱費が上昇（10月～）

・エアコン 冷蔵庫：省エネモデルへ
・洗濯機　　：縦型からドラム式へ
・照明器具　　：蛍光灯からLED照明器具へ

通期
省エネ性能の高い家電への
買い替え需要の高まり ↗

テレビ



・MiniLEDなど高単価商品の買い替え需要

通期 堅調に推移 →

調理家電



・食料品の消費税減税（2027年4月～開始）

下期 内食需要の高まり ↗

【コジマ】今後の取り組み

人時生産性の向上

業務効率化の推進

・DX推進、AI活用により
販売員が接客により集中できる体制を構築

AI電話自動応答システム導入

受電率向上及び電話対応業務の効率化

AIシフトの導入

シフト作成時間の短縮



店舗ブランド力強化

接客品質の向上

・3拠点目となる研修センター（西日本）を開設
販売員の教育機会を拡充



研修センター

- 関東研修センター（東京）
- 東北研修センター（仙台）
- 新設（西日本エリア）

在庫の適正化

在庫の量と質を管理

・在庫管理室を新設

需要の高い商品や戦略在庫の確保、
長期滞留在庫などリスク在庫の削減を両立

→販売機会の最大化と在庫効率の向上を図る

人的資本経営の推進

健康経営の推進

・コジマ健康白書2026発行

健康経営戦略マップの見直し
および目標指標を設定



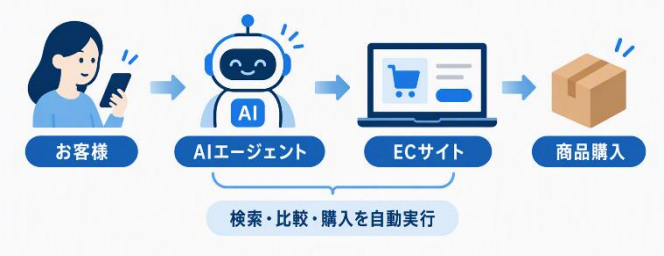
【コジマ】今後の取り組み

成長事業における収益拡大

EC事業

・エージェンティックコマースへの対応を推進

AI経由での購買行動の拡大を想定



住設事業

・住まいと暮らしをサポートする新たなサービスを展開

お客様との継続的な関係構築を図る

法人事業

・法人営業拠点の拡大

非出店エリアにおける新規顧客獲得を推進

2事業所 開設予定 （東日本1、西日本1）

新規出店

コジマ×ビックカメラ minanoba川口店



埼玉県川口市
2026年9月17日
オープン

コジマ×ビックカメラ イオンモール伊達店（仮称）



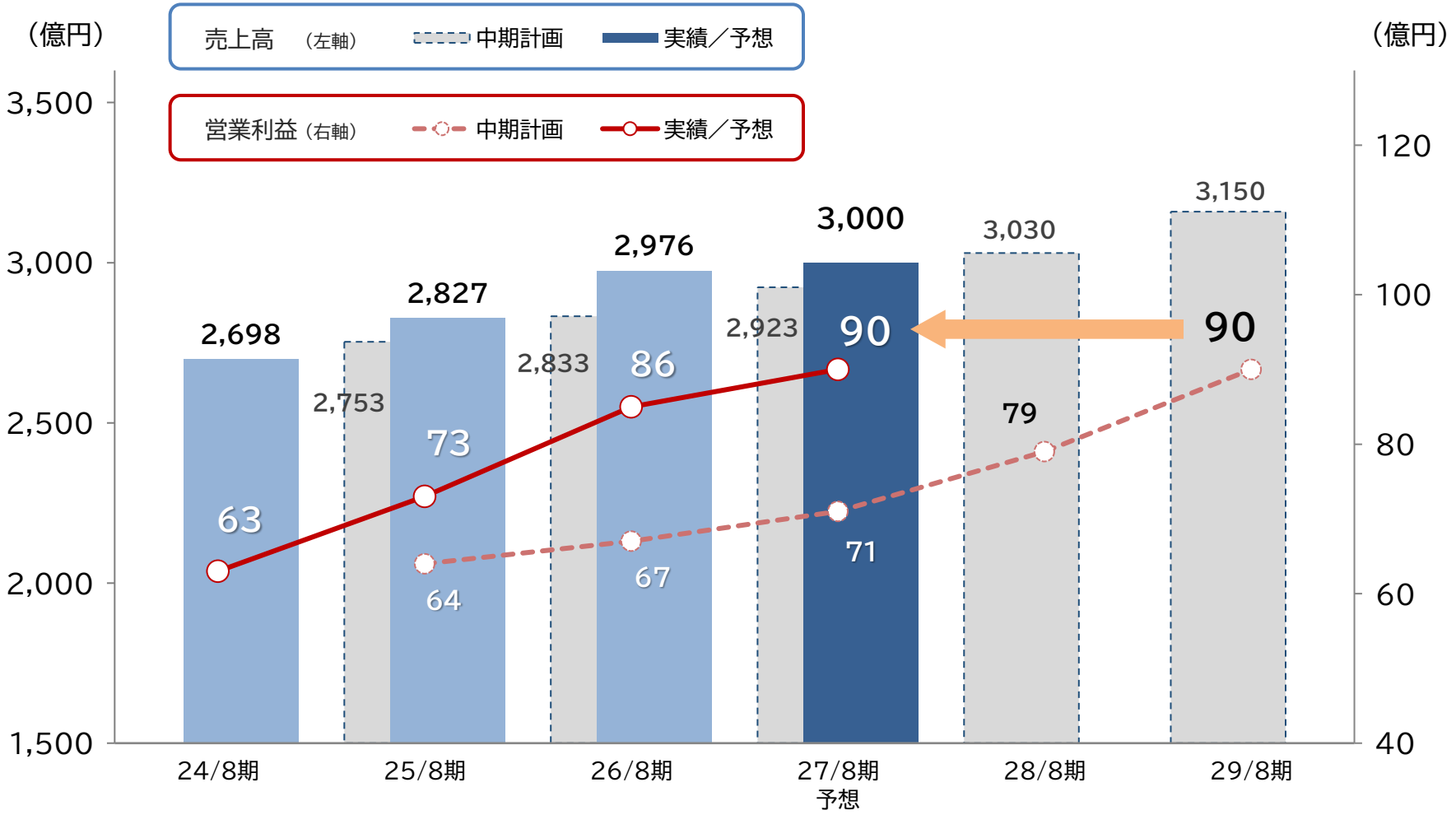
福島県伊達市
2026年11月下旬
オープン予定

【コジマ】業績予想(2027年8月期)

単位:百万円, %		上期			下期			通期		
		26年8月期	27年8月期		26年8月期	27年8月期		26年8月期	27年8月期	
		実績	予想	前同比	実績	予想	前同比	実績	予想	前期比
売上高		143,937	148,000	102.8	153,694	152,000	98.9	297,632	300,000	100.8
営業利益		4,074	4,100	100.6	4,548	4,900	107.7	8,622	9,000	104.4
経常利益		4,218	4,300	101.9	4,693	4,800	102.3	8,911	9,100	102.1
当期純利益(中間純利益)		2,819	2,900	102.8	2,709	2,900	107.0	5,529	5,800	104.9
売上比	売上総利益	27.1	27.4	+0.3	27.7	28.0	+0.3	27.4	27.7	+0.3
	販管費	24.2	24.6	+0.4	24.8	24.8	+0.0	24.5	24.7	+0.2
	営業利益	2.8	2.8	△0.1	3.0	3.2	+0.3	2.9	3.0	+0.1
	経常利益	2.9	2.9	△0.0	3.1	3.2	+0.1	3.0	3.0	+0.0
	当期純利益(中間純利益)	2.0	2.0	+0.0	1.8	1.9	+0.1	1.9	1.9	+0.1

【コジマ】中期経営計画の進捗

■今期は、中期経営計画 最終年度の営業利益（90億円）を目指し、
2年前倒しでの達成に向けて取り組む



【コジマ】配当・自己株式取得の推移

		2019年8月期	2020年8月期	2021年8月期	2022年8月期	2023年8月期	2024年8月期	2025年8月期	2026年8月期（予定）	2027年8月期（予想）
1株当たりの配当額（円）	年間	10	12	14	14	14	16	22	29	30
	中間	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	記念	0	0	0	0	0	0	2	0	0
	期末	10	12	14	14	14	16	20	29	30
配当金総額（百万円）		776	931	1,079	1,079	1,080	1,231	1,700	2,233	2,310
配当性向（%）		11.7	15.4	17.1	18.7	37.7	30.8	36.0	40.6	39.8
自己株式取得	株式数(千株)	300	–	500	–	–	300	–	500	–
	取得総額(百万円)	154	–	419	–	–	279	–	688	–

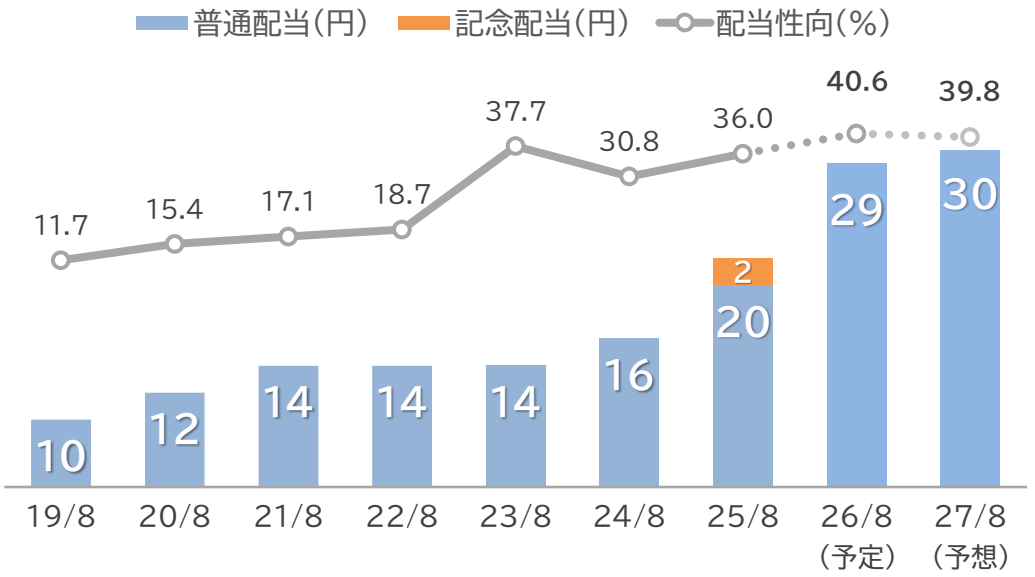
剰余金の配当（増配）

「剰余金の配当（増配）に関するお知らせ」（2026年10月8日付リリース）

当社は、株主の皆様への利益還元を最も重要な経営課題の一つと考えており、業績に応じた適正な利益配当の実施をその基本方針としております。この基本方針のもと、配当性向 40%を目指しております。

期末配当につきましては、2026年7月13日に公表しました配当予想から普通配当を1株当たり1円増配し、29円とすることを決定いたしました。





株式会社 ビックカメラ

（ 東証プライム:3048 ）

秋　保　　徹

代表取締役社長

1. 2026年8月期 通期業績

2. 2027年8月期 業績予想

3. 重要経営課題

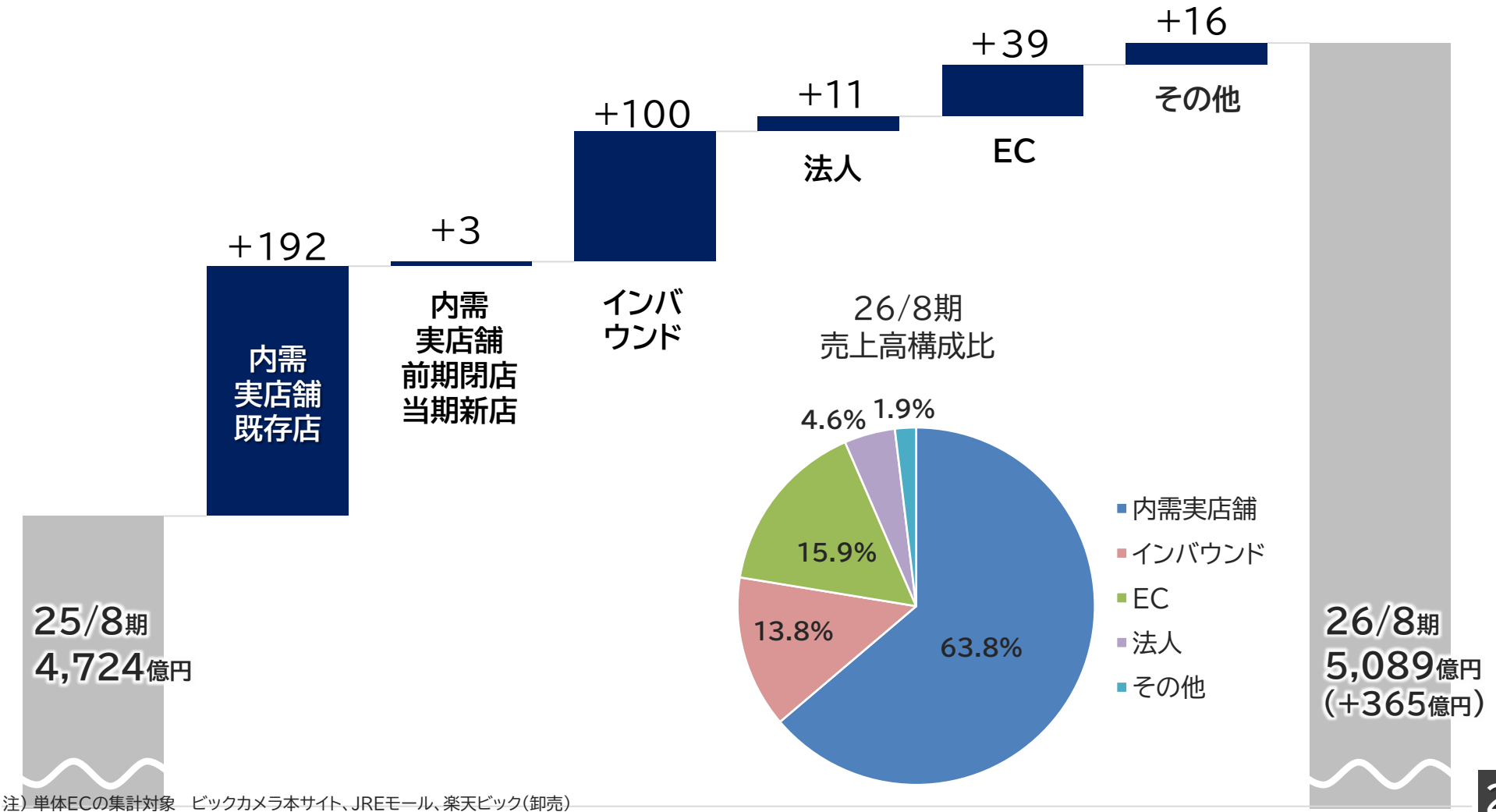
ビックカメラ

単体 決算概要

単位:百万円, %	2025年8月期 通期		2026年8月期 通期			
	実績	売上比	実績	売上比	前期比	予想
売上高	**472,422**	**100.0**	**508,944**	**100.0**	**107.7**	**497,000**
売上総利益 （卸売除く売上総利益）	115,981	24.6 25.7	126,009	24.8 25.9	108.6	
販売費及び一般管理費	106,505	22.5	112,431	22.1	105.6	
人件費	38,338	8.1	40,595	8.0	105.9	
広告・販促費	8,097	1.7	8,902	1.7	109.9	
物流費	13,412	2.8	14,548	2.9	108.5	
水道光熱費	2,194	0.5	2,086	0.4	95.1	
地代家賃	21,199	4.5	22,085	4.3	104.2	
減価償却費	6,115	1.3	5,190	1.0	84.9	
その他	17,147	3.6	19,022	3.7	110.9	
営業利益	**9,476**	**2.0**	**13,577**	**2.7**	**143.3**	**11,900**
営業外収益	5,581	1.2	5,472	1.1	98.0	
営業外費用	422	0.1	616	0.1	146.1	
経常利益	**14,636**	**3.1**	**18,433**	**3.6**	**125.9**	**16,600**
特別利益	－	－	2	0.0	－	
特別損失	720	0.2	3,623	0.7	503.2	
税引前当期純利益	13,915	2.9	14,812	2.9	106.4	
法人税等合計	3,085	0.7	3,177	0.6	103.0	
当期純利益	**10,830**	**2.3**	**11,634**	**2.3**	**107.4**	**11,700**

単体 売上高

単体売上高の増減(前期比) (億円)

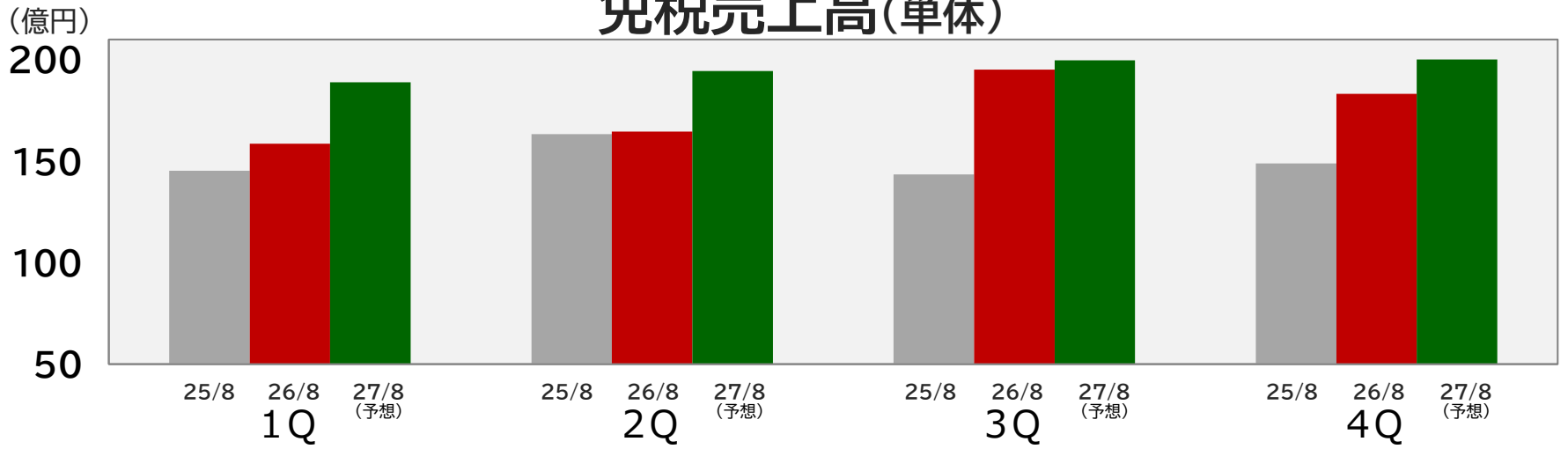


注) 単体ECの集計対象　ビックカメラ本サイト、JREモール、楽天ビック(卸売)

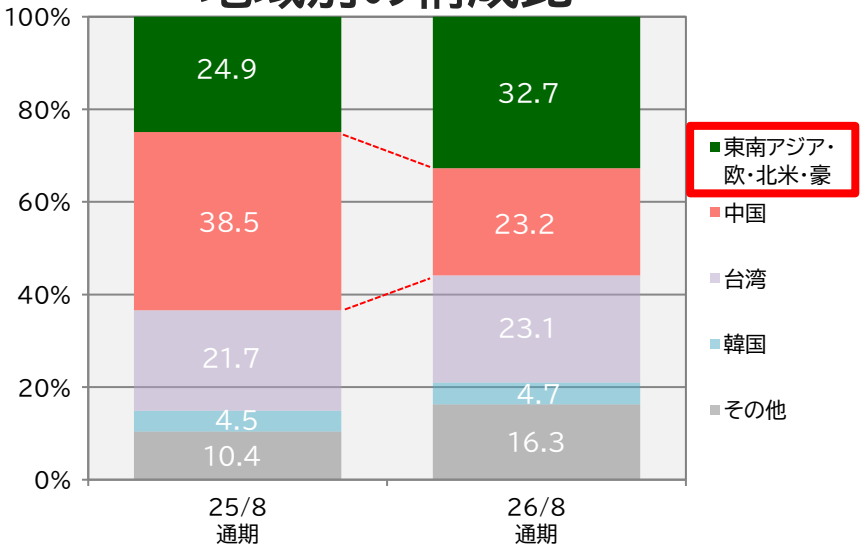
単体 売上高(インバウンド事業)

過去最高売上高を2年連続更新

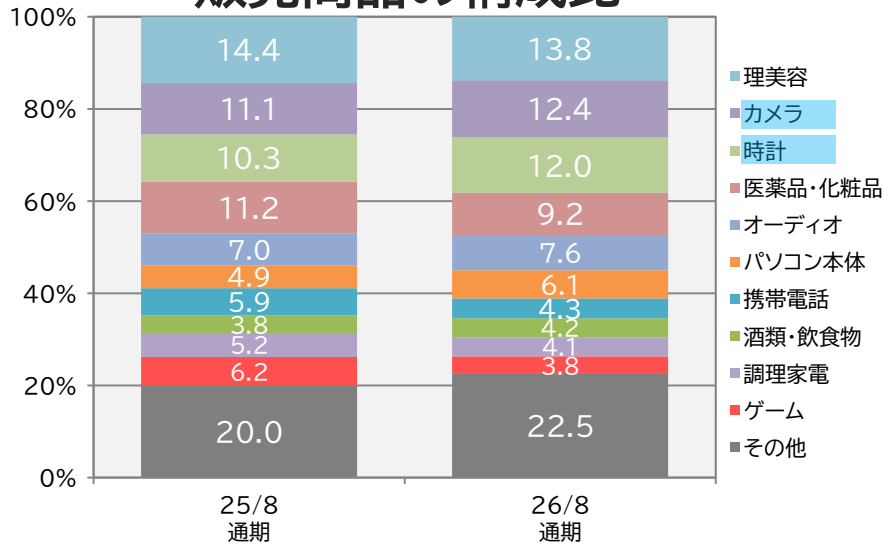
免税売上高(単体)



地域別の構成比



販売商品の構成比



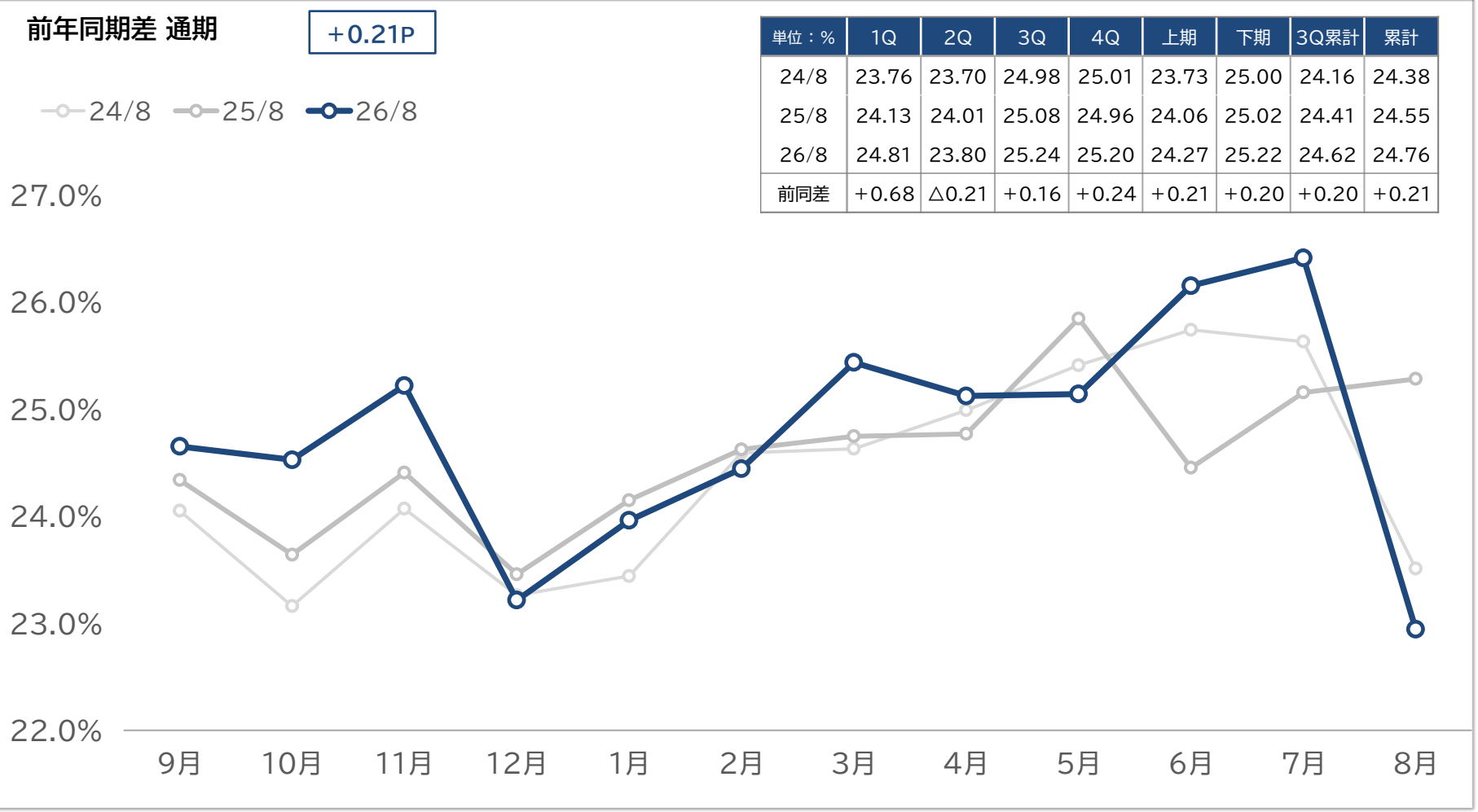
単体 売上総利益率

商品別の粗利率改善が商品MIXの影響を上回り、全体の粗利率は改善

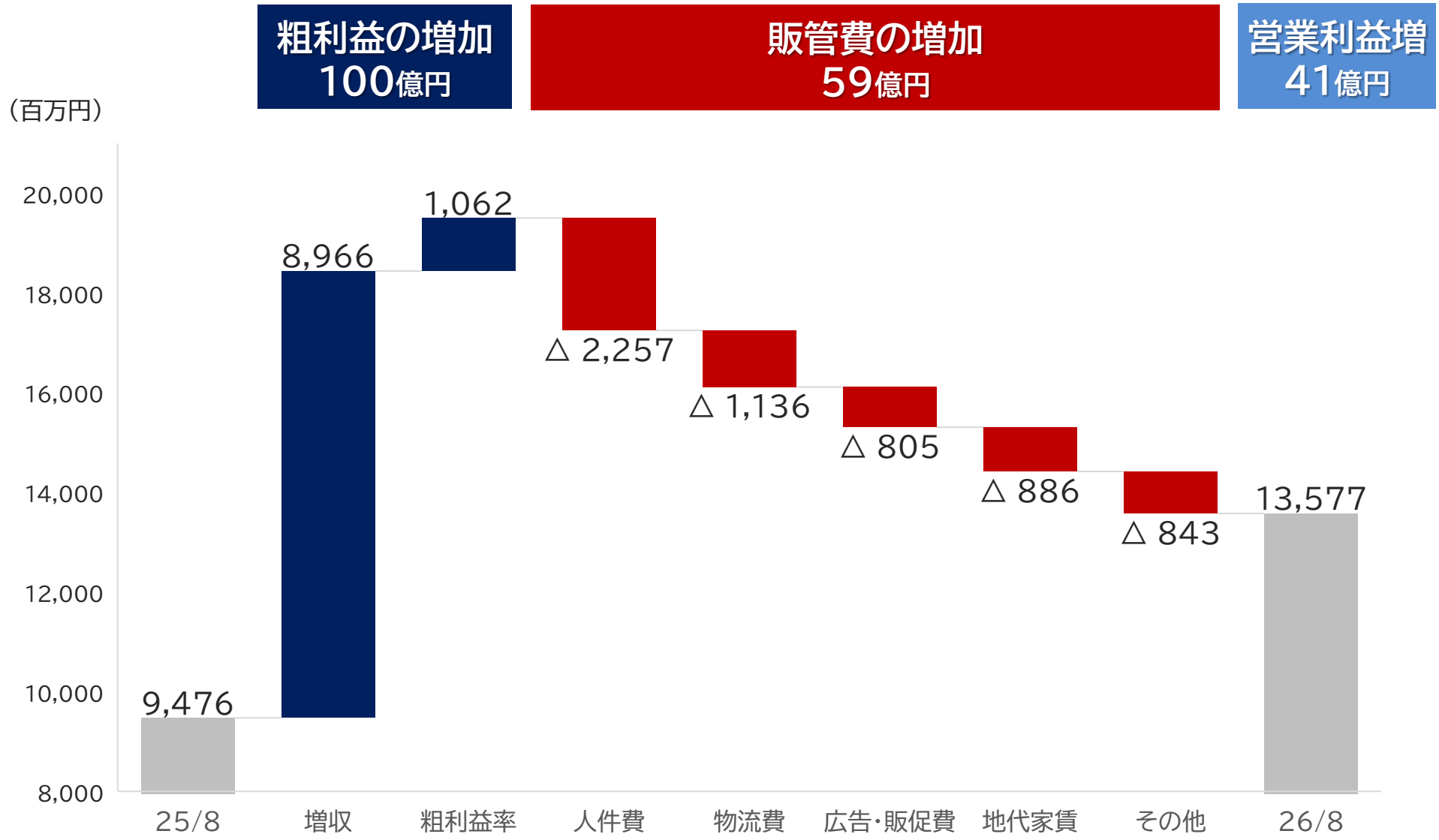
売上総利益率 推移

前年同期差 通期 +0.21P

単位：%	1Q	2Q	3Q	4Q	上期	下期	3Q累計	累計
24/8	23.76	23.70	24.98	25.01	23.73	25.00	24.16	24.38
25/8	24.13	24.01	25.08	24.96	24.06	25.02	24.41	24.55
26/8	24.81	23.80	25.24	25.20	24.27	25.22	24.62	24.76
前同差	+0.68	△0.21	+0.16	+0.24	+0.21	+0.20	+0.20	+0.21



単体 営業利益


粗利益の増加
100億円
販管費の増加
59億円
営業利益増
41億円
（百万円）
20,000
18,000
16,000
14,000
12,000
10,000
8,000
9,476
8,966
1,062
△ 2,257
△ 1,136
△ 805
△ 886
△ 843
13,577
25/8
増収
粗利益率
人件費
物流費
広告･販促費
地代家賃
その他
26/8

子会社の業績①

単位:百万円, %	ラネット					日本BS放送(個別)				
	2025年8月期 通期		2026年8月期 通期			2025年8月期 通期		2026年8月期 通期		
	金額	売上比	金額	売上比	前期比	金額	売上比	金額	売上比	前期比
売上高	**215,224**	**100.0**	**230,811**	**100.0**	**107.2**	**11,039**	**100.0**	**11,144**	**100.0**	**101.0**
売上総利益	44,738	20.8	48,505	21.0	108.4	5,311	48.1	5,186	46.5	97.6
販管費	34,849	16.2	37,908	16.4	108.8	3,322	30.1	3,364	30.2	101.3
営業利益	**9,889**	**4.6**	**10,596**	**4.6**	**107.2**	**1,988**	**18.0**	**1,821**	**16.3**	**91.6**
営業外収益	424	0.2	367	0.2	86.4	55	0.5	102	0.9	186.3
営業外費用	377	0.2	282	0.1	74.8	0	0.0	0	0.0	203.9
経常利益	**9,936**	**4.6**	**10,681**	**4.6**	**107.5**	**2,043**	**18.5**	**1,924**	**17.3**	**94.2**
特別利益	1	0.0	3,606	1.6	–	–	–	–	–	–
特別損失	227	0.1	637	0.3	279.9	–	–	–	–	–
税引前当期純利益	9,709	4.5	13,650	5.9	140.6	2,043	18.5	1,924	17.3	94.2
当期純利益	**6,489**	**3.0**	**10,571**	**4.6**	**162.9**	**1,413**	**12.8**	**1,359**	**12.2**	**96.1**

注)TDモバイルは、2025年9月1日付で、ラネットへ吸収合併されております。
ラネットの2025年8月期実績は、ラネット実績とTDモバイル実績を単純合算した数値になります。
ラネットの2026年8月期実績における特別利益 3,606百万円は、TDモバイル合併に伴う抱合せ株式消滅差益になり、連結の業績には影響ありません。
注)各社の実績に内部取引は考慮していません。

子会社の業績②

単位:百万円, %	ソフマップ(個別)					じゃんぱら				
	2025年8月期 通期		2026年8月期 通期			2025年8月期 通期		2026年8月期 通期		
	金額	売上比	金額	売上比	前期比	金額	売上比	金額	売上比	前期比
売上高	**42,664**	**100.0**	**46,173**	**100.0**	**108.2**	**19,882**	**100.0**	**21,797**	**100.0**	**109.6**
売上総利益	10,364	24.3	11,596	25.1	111.9	4,428	22.3	5,749	26.4	129.8
販管費	10,091	23.7	10,612	23.0	105.2	3,931	19.8	4,532	20.8	115.3
営業利益	**272**	**0.6**	**984**	**2.1**	**360.7**	**496**	**2.5**	**1,217**	**5.6**	**245.1**
営業外収益	248	0.6	242	0.5	97.5	26	0.1	72	0.3	268.5
営業外費用	72	0.2	87	0.2	120.7	13	0.1	112	0.5	837.3
経常利益	**449**	**1.1**	**1,139**	**2.5**	**253.7**	**510**	**2.6**	**1,176**	**5.4**	**230.7**
特別利益	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
特別損失	2	0.0	77	0.2	–	19	0.1	15	0.1	77.8
税引前当期純利益	446	1.0	1,062	2.3	237.6	490	2.5	1,161	5.3	236.7
当期純利益	**358**	**0.8**	**764**	**1.7**	**213.1**	**318**	**1.6**	**811**	**3.7**	**254.7**

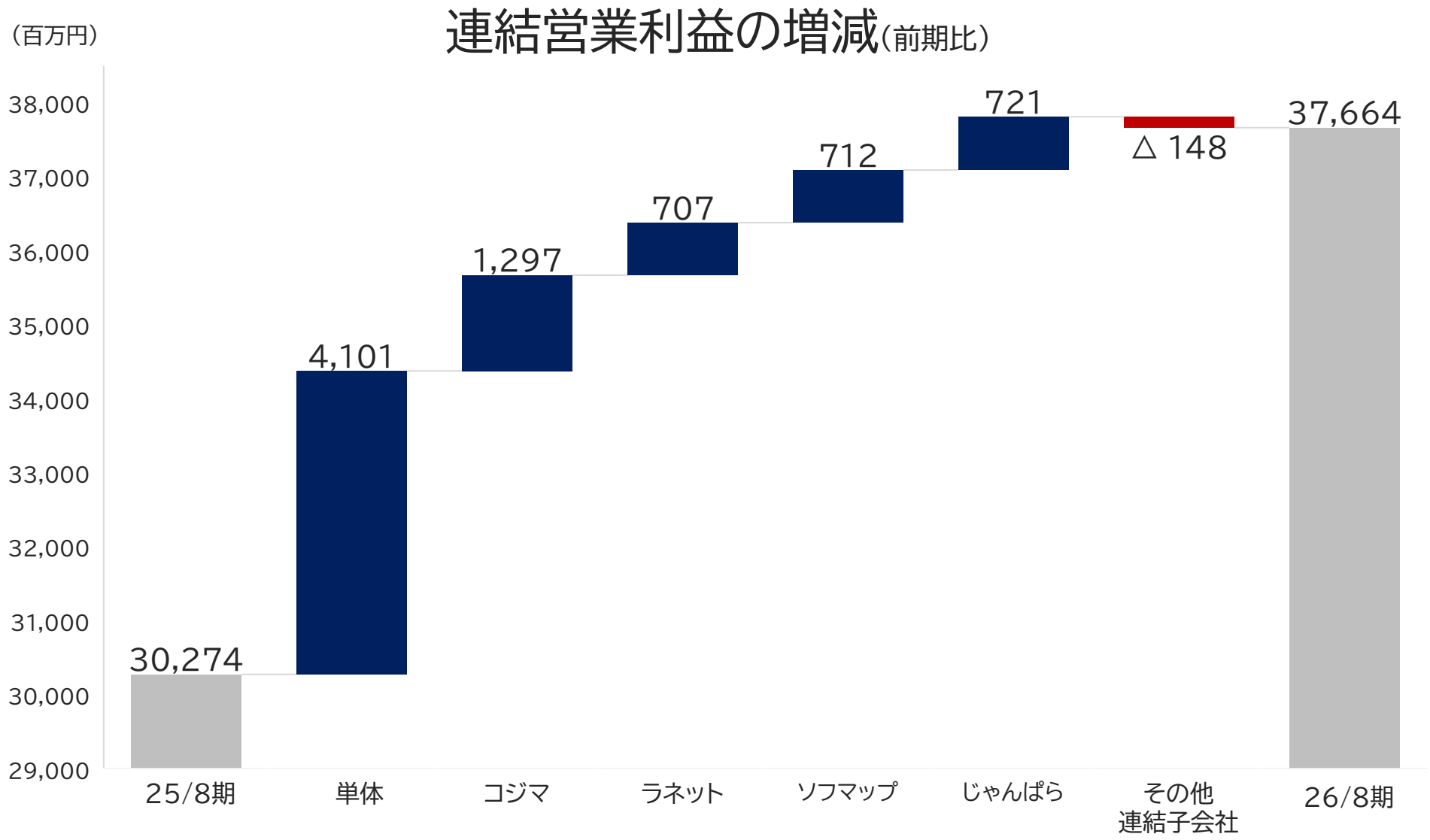
注)各社の実績に内部取引は考慮していません。

ビックカメラ

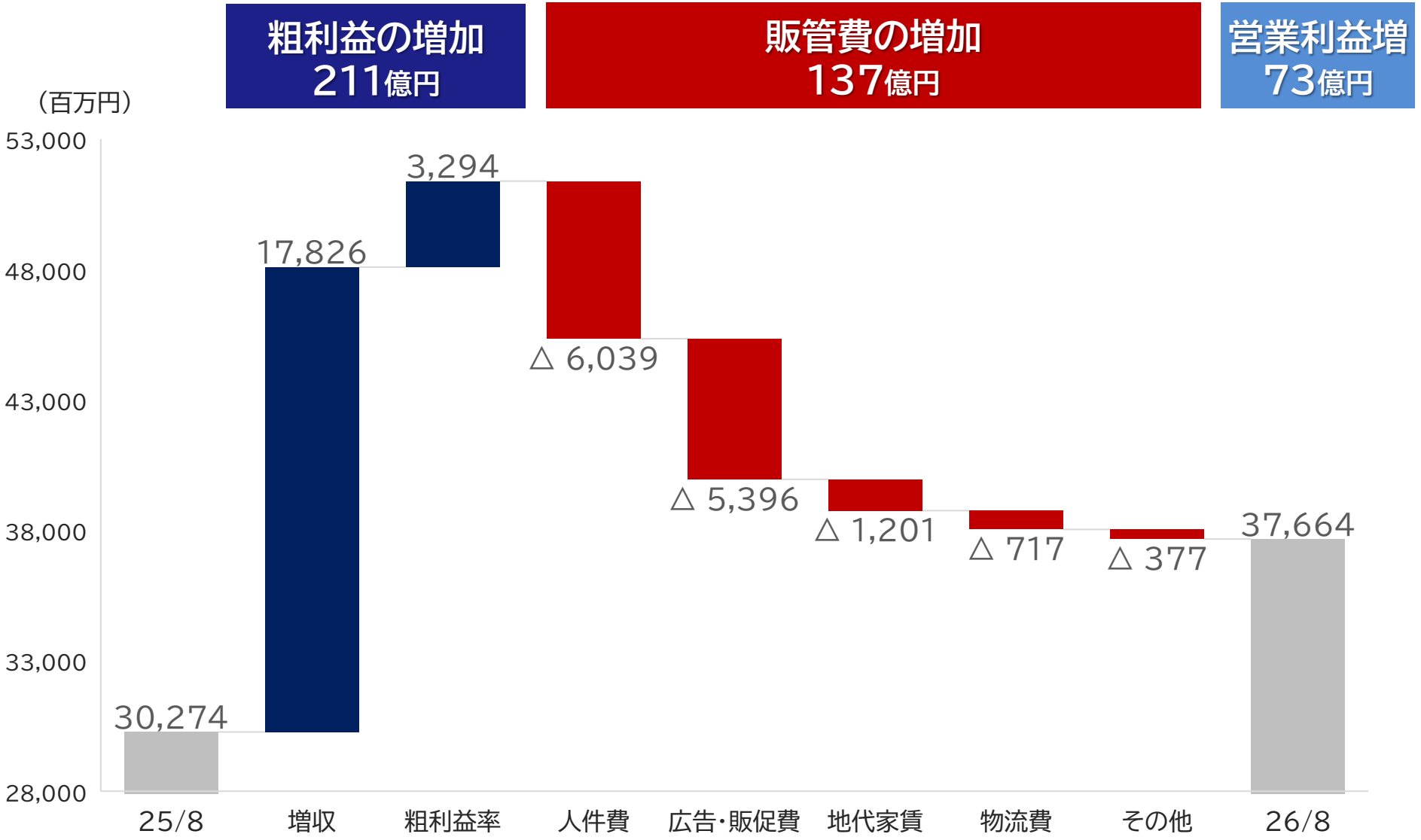
連結 決算概要

単位:百万円, %	2025年8月期 通期		2026年8月期 通期			
	実績	売上比	実績	売上比	前期比	予想
売上高	**974,483**	**100.0**	**1,041,165**	**100.0**	**106.8**	**1,022,000**
売上総利益	260,511	26.7	281,631	27.0	108.1	
販売費及び一般管理費	230,236	23.6	243,967	23.4	106.0	
人件費	98,038	10.1	104,077	10.0	106.2	
広告・販促費	20,351	2.1	25,747	2.5	126.5	
物流費(運賃)	16,910	1.7	17,627	1.7	104.2	
水道光熱費	5,043	0.5	4,852	0.5	96.2	
地代家賃	38,056	3.9	39,257	3.8	103.2	
減価償却費	9,683	1.0	9,038	0.9	93.3	
その他	42,152	4.3	43,366	4.2	102.9	
営業利益	**30,274**	**3.1**	**37,664**	**3.6**	**124.4**	**34,400**
営業外収益	2,482	0.3	2,451	0.2	98.8	
営業外費用	827	0.1	1,205	0.1	145.6	
経常利益	**31,929**	**3.3**	**38,911**	**3.7**	**121.9**	**35,700**
特別利益	5	0.0	137	0.0	–	
特別損失	2,072	0.2	4,859	0.5	234.5	
税金等調整前当期純利益	29,862	3.1	34,189	3.3	114.5	
法人税等合計	9,464	1.0	10,535	1.0	111.3	
非支配株主に帰属する当期純利益	2,920	0.3	3,300	0.3	113.0	
親会社株主に帰属する当期純利益	**17,476**	**1.8**	**20,353**	**2.0**	**116.5**	**18,400**

連結 営業利益① 会社別


連結営業利益の増減(前期比)
(百万円)
38,000
37,000
36,000
35,000
34,000
33,000
32,000
31,000
30,000
29,000
30,274
4,101
1,297
707
712
721
△ 148
37,664
25/8期
単体
コジマ
ラネット
ソフマップ
じゃんぱら
その他
連結子会社
26/8期

連結 営業利益② 科目別


粗利益の増加
211億円
販管費の増加
137億円
営業利益増
73億円
（百万円）
53,000
48,000
43,000
38,000
33,000
28,000
30,274
17,826
3,294
△ 6,039
△ 5,396
△ 1,201
△ 717
△ 377
37,664
25/8
増収
粗利益率
人件費
広告･販促費
地代家賃
物流費
その他
26/8

ビックカメラ

連結 貸借対照表

単位:百万円	2025年8月末	2026年8月末	前期末比増減
流動資産	**278,158**	**306,098**	**27,940**
現金及び預金	69,284	83,181	13,896
商品及び製品	115,180	127,037	11,857
有形固定資産	**79,136**	**79,656**	**520**
無形固定資産	**38,875**	**35,344**	**△3,530**
投資その他の資産	**96,361**	**101,114**	**4,753**
固定資産	**214,373**	**216,116**	**1,742**
資産合計	**492,531**	**522,214**	**29,682**
流動負債	**213,426**	**222,866**	**9,439**
短期有利子負債(含むリース)	72,938	69,310	△3,627
固定負債	**67,337**	**68,975**	**1,637**
長期有利子負債(含むリース)	23,272	25,724	2,452
負債合計	**280,764**	**291,841**	**11,077**
純資産合計	**211,767**	**230,372**	**18,605**
負債・純資産合計	**492,531**	**522,214**	**29,682**

有利子負債(含むリース) 合計	96,210	95,034	△1,175
自己資本	168,309	184,711	16,401

■ **在庫回転率**
25/8期 8.7回/年
26/8期 8.6回/年
前期比 △0.1p

■ **有利子負債** △11億円

■ **自己資本** +164億円
当期利益 +203億円
その他包括利益 +34億円
配当金の支払い △73億円
・25/8期期末 23円/株
・26/8期中間 20円/株

■ **自己資本比率**
25/8期 34.2%
26/8期 35.4%
前期比 +1.2p

■ **D/Eレシオ**
25/8期 0.6倍
26/8期 0.5倍
前期比 0.1p改善

連結 キャッシュフロー計算書

単位:百万円	2025年8月期 通期	2026年8月期 通期	
営業活動によるCF	25,355	39,525	・税金等調整前当期純利益　34,189 ・償却費、引当金等　15,613 ・棚卸資産の増加　△11,943
投資活動によるCF	△14,772	△15,130	・固定資産(有形・無形)の取得 26/8期　△11,816 ・差入保証金の差入による支出 26/8期　△2,989
財務活動によるCF	△15,994	△10,329	・借入金の純減少 26/8期　△1,089 ・配当金の支払 26/8期　△8,408
現金等の期末残高	57,984	72,051	

ビックカメラ

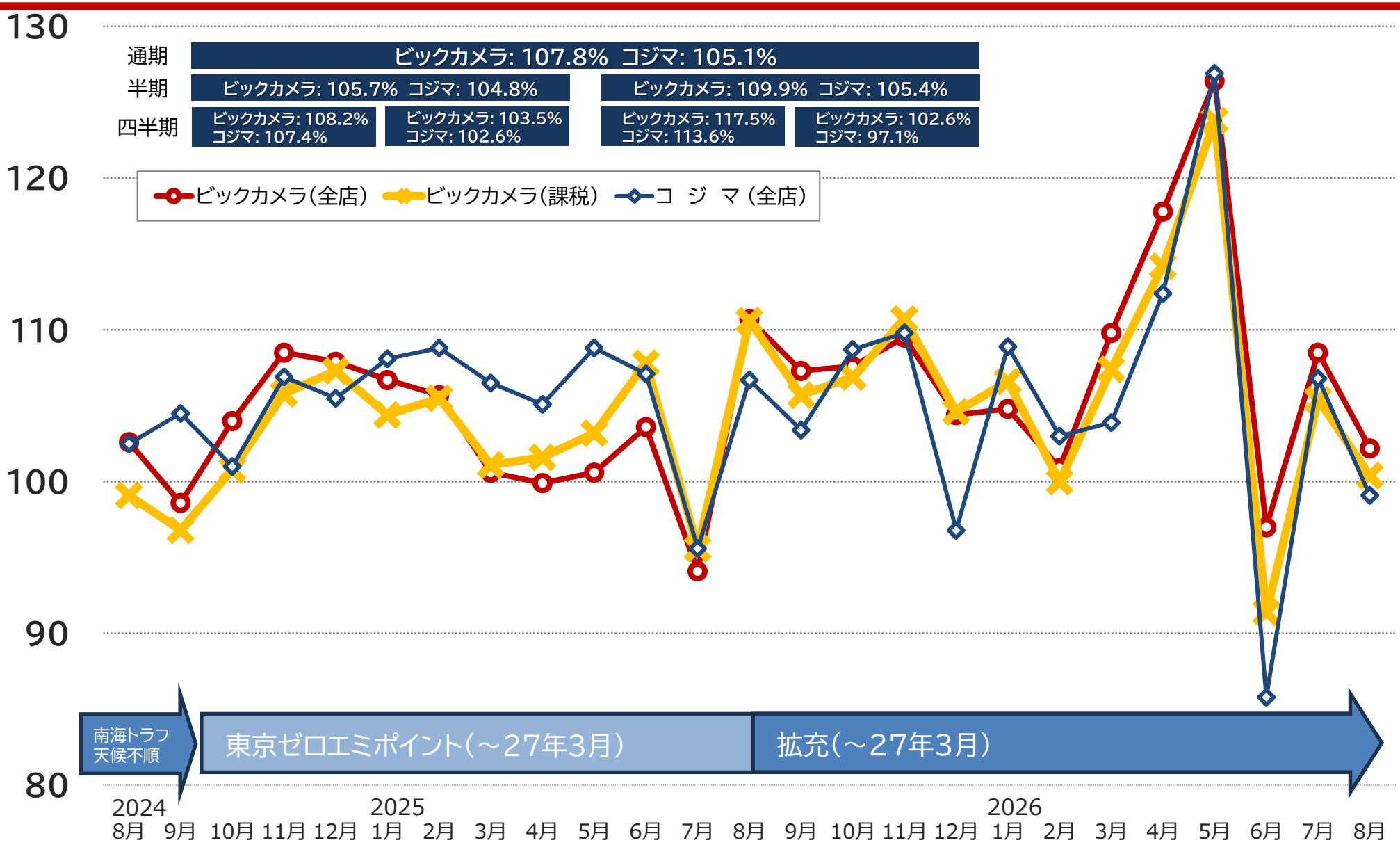
連結 品目別売上高

単位:百万円, %	2025年8月期通期		2026年8月期通期						
	金額	構成比	金額	内 ビックカメラ		内 コジマ		構成比	前期比
				金額	前期比	金額	前期比		
音響映像商品	**118,923**	**12.2**	**124,521**	**82,601**	**109.1**	**38,547**	**99.0**	**12.0**	**104.7**
カメラ	32,616	3.3	38,184	29,083	115.4	8,330	118.9	3.7	117.1
テレビ	35,137	3.6	34,221	16,292	99.7	17,175	95.3	3.3	97.4
オーディオ	9,421	1.0	9,442	6,161	104.6	3,160	92.1	0.9	100.2
家庭電化商品	**260,753**	**26.8**	**272,360**	**144,225**	**104.9**	**125,377**	**104.0**	**26.1**	**104.5**
冷蔵庫	37,321	3.8	35,712	16,468	98.3	18,771	93.7	3.4	95.7
洗濯機	40,668	4.2	40,667	19,901	100.1	20,213	99.9	3.9	100.0
調理家電	33,332	3.4	33,541	17,327	99.7	15,997	101.7	3.2	100.6
季節家電(エアコン)	56,314	5.8	66,400	27,720	116.3	37,773	119.0	6.4	117.9
理美容家電	48,145	5.0	50,443	37,525	106.3	12,615	100.6	4.8	104.8
情報通信機器商品	**362,512**	**37.2**	**401,855**	**157,516**	**105.0**	**91,862**	**105.5**	**38.6**	**110.9**
パソコン本体	59,329	6.1	65,055	43,070	110.4	17,958	107.7	6.3	109.7
パソコン周辺機器	29,804	3.1	29,449	16,399	101.7	10,273	96.7	2.8	98.8
携帯電話	216,464	22.2	257,187	67,472	104.5	48,065	110.7	24.7	118.8
その他の商品	**219,788**	**22.5**	**229,867**	**124,600**	**114.2**	**40,567**	**116.5**	**22.1**	**104.6**
ゲーム	40,727	4.2	45,720	30,314	112.1	11,223	116.5	4.4	112.3
時計	15,370	1.6	18,343	17,719	119.7	586	108.8	1.8	119.3
中古パソコン・スマートフォン	33,348	3.4	38,371	–	–	–	–	3.7	115.1
スポーツ用品	10,978	1.1	11,087	8,690	100.8	2,396	102.0	1.1	101.0
玩具	17,559	1.8	19,921	14,598	116.7	4,550	108.2	1.9	113.4
メガネ・コンタクト	5,005	0.5	4,808	4,538	96.5	–	–	0.5	96.1
酒類・飲食物	8,436	0.9	9,607	–	–	–	–	0.9	113.9
医薬品・日用雑貨	17,664	1.8	18,995	17,104	106.4	1,876	119.0	1.8	107.5
物品販売事業	**961,978**	**98.7**	**1,028,605**	**508,944**	**107.7**	**296,355**	**105.3**	**98.8**	**106.9**
BSデジタル放送事業	10,971	1.1	11,097	–	–	–	–	1.1	101.1
その他の事業	1,533	0.2	1,462	–	–	1,276	90.2	0.1	95.3
合計	**974,483**	**100.0**	**1,041,165**	**508,944**	**107.7**	**297,632**	**105.2**	**100.0**	**106.8**

注)商品カテゴリー毎の詳細は抜粋したものです。

注)内訳(ビックカメラ、コジマ)の数値は、集計の関係から連結とは表示区分が一部異なります。

月次売上高の推移(前年同月比POSベース)



注)ビックカメラ(全店)のPOS実績に卸売売上(楽天ビックなど)は含みません。

1. 2026年8月期 通期業績

2. 2027年8月期 業績予想

3. 重要経営課題

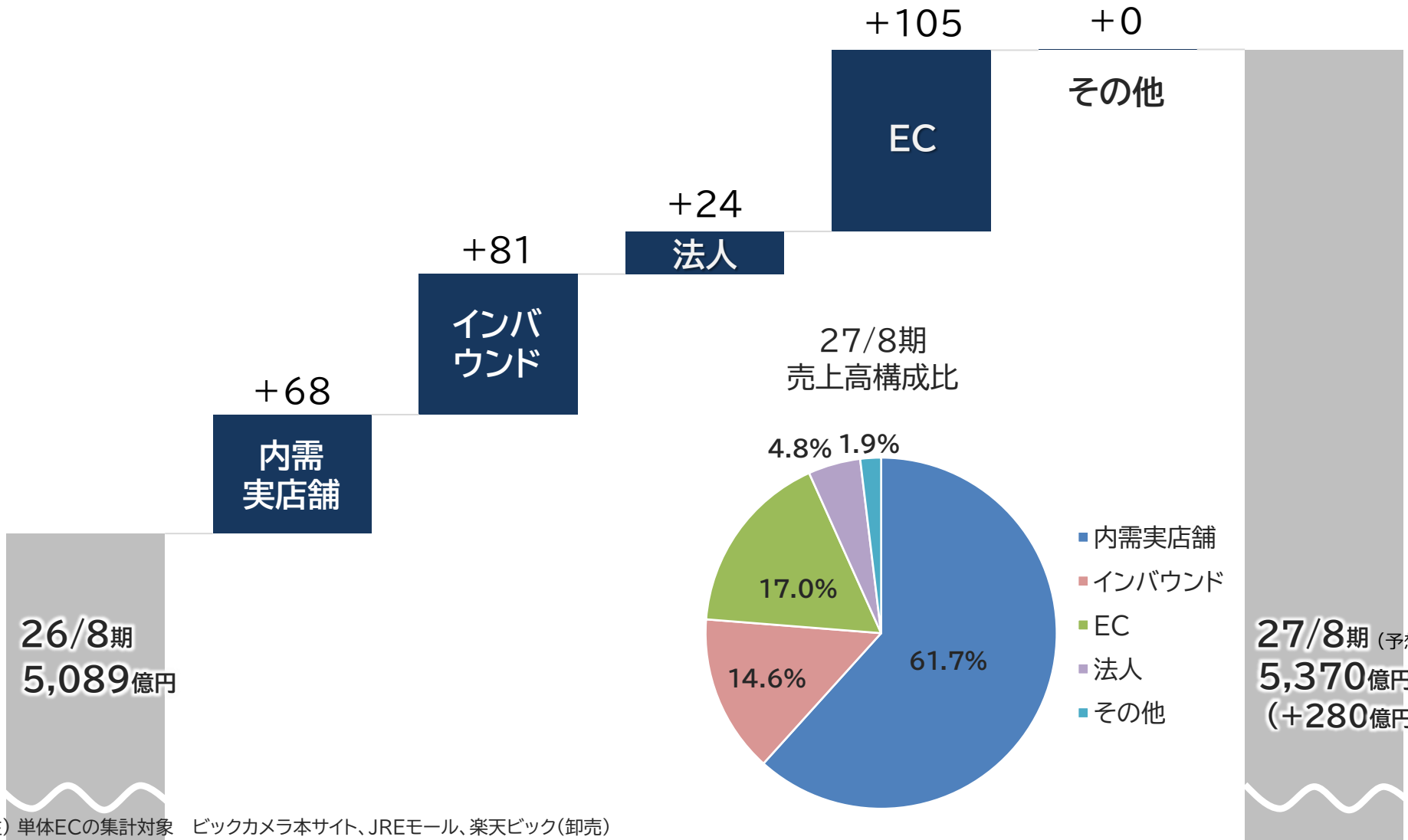
ビックカメラ

単体 業績予想

単位:百万円, %		上期			下期			通期		
		26年8月期	27年8月期		26年8月期	27年8月期		26年8月期	27年8月期	
		実績	予想	前同比	実績	予想	前同比	実績	予想	前期比
売上高		247,761	266,400	107.5	261,182	270,600	103.6	508,944	537,000	105.5
営業利益		6,196	6,100	98.5	7,381	7,900	107.0	13,577	14,000	103.1
経常利益		10,690	11,550	108.0	7,742	7,950	102.7	18,433	19,500	105.8
当期純利益		8,426	9,300	110.4	3,240	4,700	145.1	11,667	14,000	120.0
売上比	売上総利益	24.3	24.7		25.2	25.5		24.8	25.1	
	卸売除く	25.4	25.8		26.3	26.6		25.9	26.2	
	販管費	21.8	22.4		22.4	22.6		22.1	22.5	
	営業利益	2.5	2.3		2.8	2.9		2.7	2.6	
	経常利益	4.3	4.3		3.0	2.9		3.6	3.6	
	当期純利益	3.4	3.5		1.2	1.7		2.3	2.6	

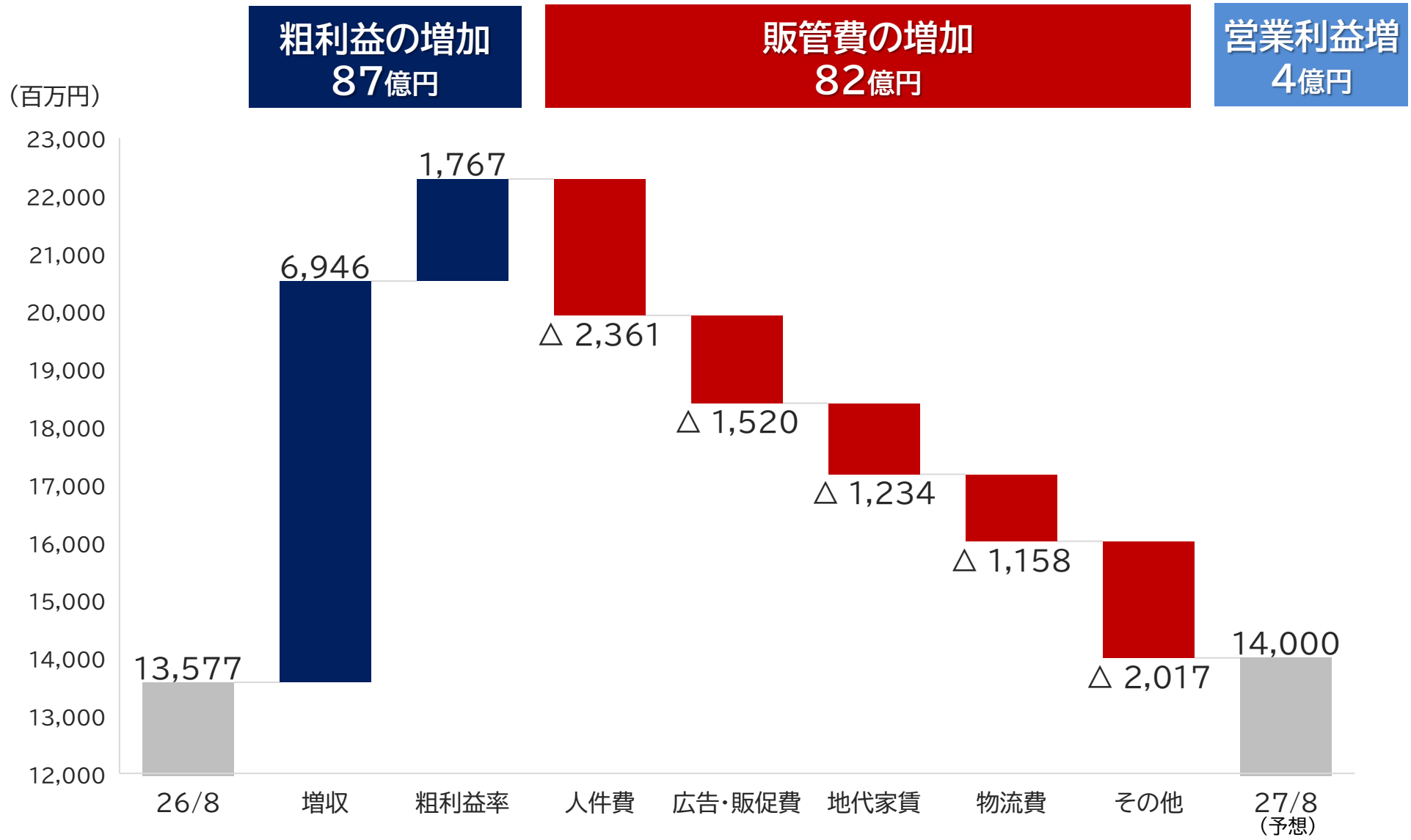
単体 売上高予想

単体売上高の増減(前期比) (億円)



注) 単体ECの集計対象　ビックカメラ本サイト、JREモール、楽天ビック(卸売)

単体 営業利益予想


粗利益の増加
87億円
販管費の増加
82億円
営業利益増
4億円
（百万円）
23,000
22,000
21,000
20,000
19,000
18,000
17,000
16,000
15,000
14,000
13,000
12,000
13,577
6,946
1,767
△ 2,361
△ 1,520
△ 1,234
△ 1,158
△ 2,017
14,000
26/8
増収
粗利益率
人件費
広告・販促費
地代家賃
物流費
その他
27/8
（予想）

子会社の業績予想

単位:百万円, %	ラネット			日本BS放送(個別)		
	26年8月期	27年8月期		26年8月期	27年8月期	
	実績	予想	前期比	実績	予想	前期比
売　上　高	230,811	233,412	101.1	11,144	12,000	107.7
営業利益	10,596	10,792	101.8	1,821	2,100	115.3
営業利益率	4.6	4.6		16.3	17.5	
経常利益	10,681	10,763	100.8	1,924	2,260	117.4

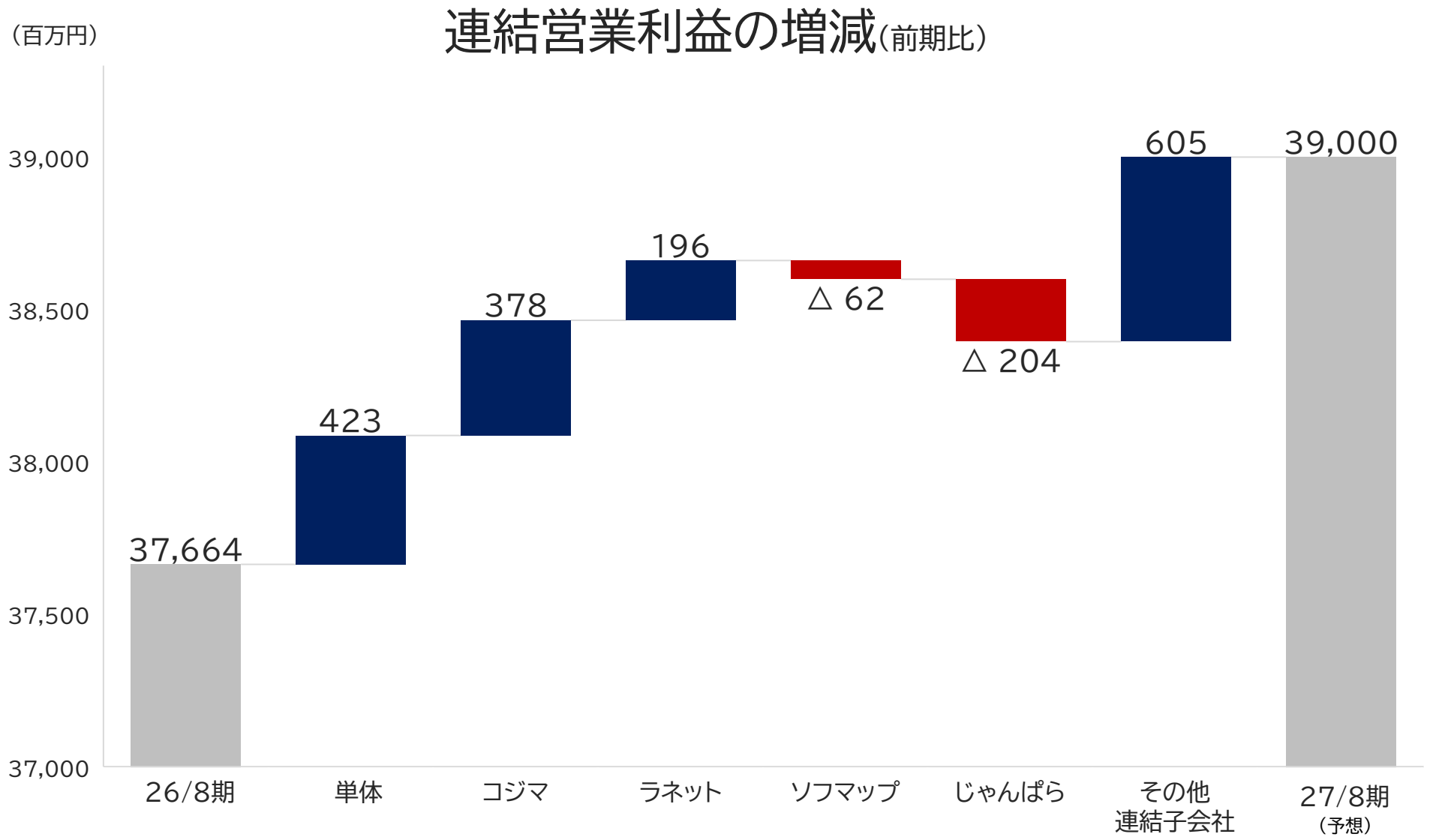
単位:百万円, %	ソフマップ(個別)			じゃんぱら		
	26年8月期	27年8月期		26年8月期	27年8月期	
	実績	予想	前期比	実績	予想	前期比
売　上　高	46,173	48,741	105.6	21,797	24,419	112.0
営業利益	984	922	93.7	1,217	1,013	83.3
営業利益率	2.1	1.9		5.6	4.1	
経常利益	1,139	1,179	103.5	1,176	980	83.4

ビックカメラ

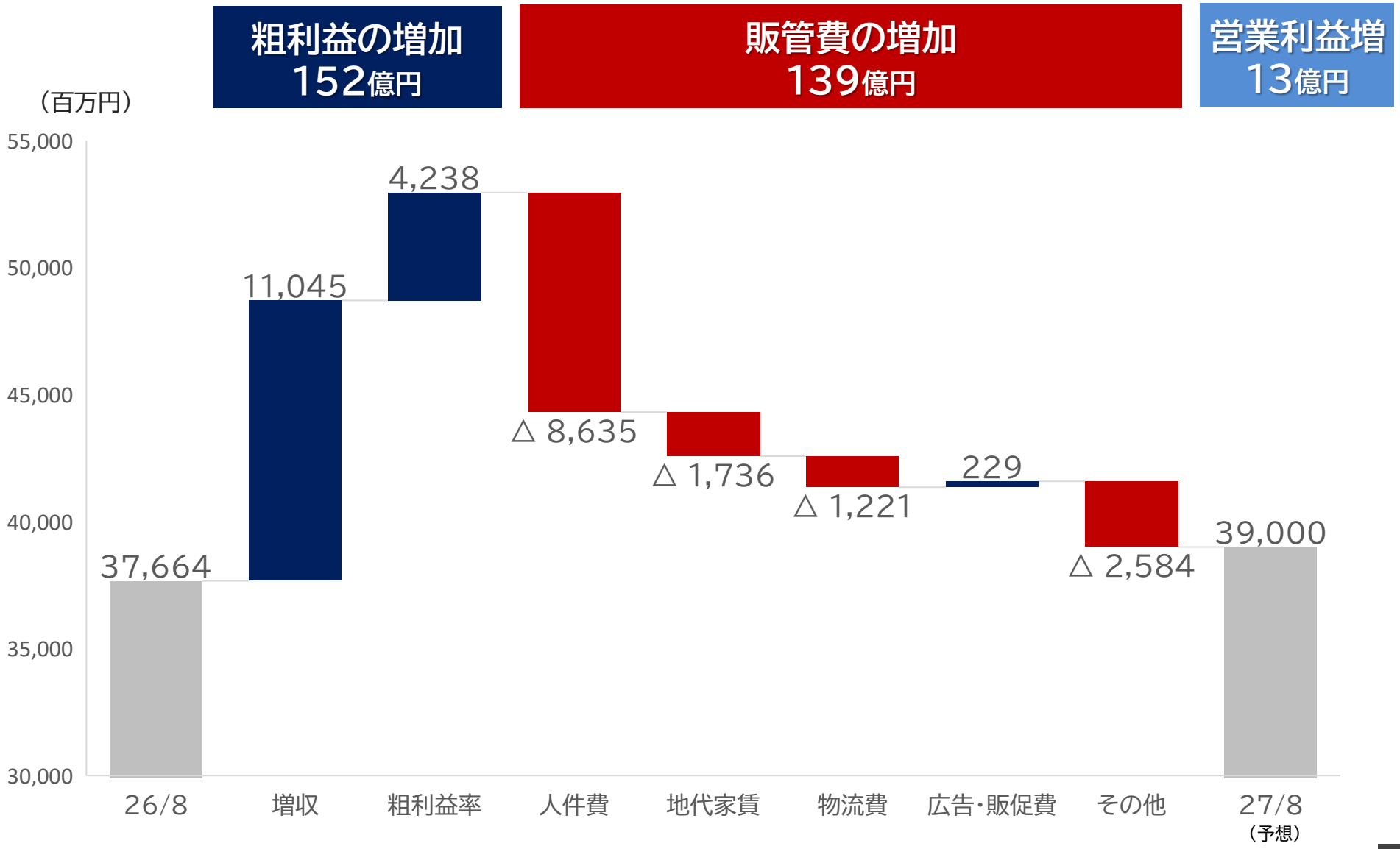
連結 業績予想

単位:百万円, %	上期			下期			通期		
	26年8月期	27年8月期		26年8月期	27年8月期		26年8月期	27年8月期	
	実績	予想	前同比	実績	予想	前同比	実績	予想	前期比
売　上　高	508,429	536,500	105.5	532,735	545,500	102.4	1,041,165	1,082,000	103.9
営業利益	18,727	18,100	96.7	18,936	20,900	110.4	37,664	39,000	103.5
経常利益	19,421	18,500	95.3	19,489	21,000	107.8	38,911	39,500	101.5
親会社株主に帰属する当期純利益	11,098	10,500	94.6	9,255	10,700	115.6	20,353	21,200	104.2
売上比 売上総利益	26.6	27.0		27.5	27.8		27.0	27.4	
売上比 販管費	22.9	23.7		24.0	24.0		23.4	23.8	
売上比 営業利益	3.7	3.4		3.6	3.8		3.6	3.6	
売上比 経常利益	3.8	3.4		3.7	3.8		3.7	3.7	
売上比 親会社株主に帰属する当期純利益	2.2	2.0		1.7	2.0		2.0	2.0	

連結 営業利益予想① 会社別



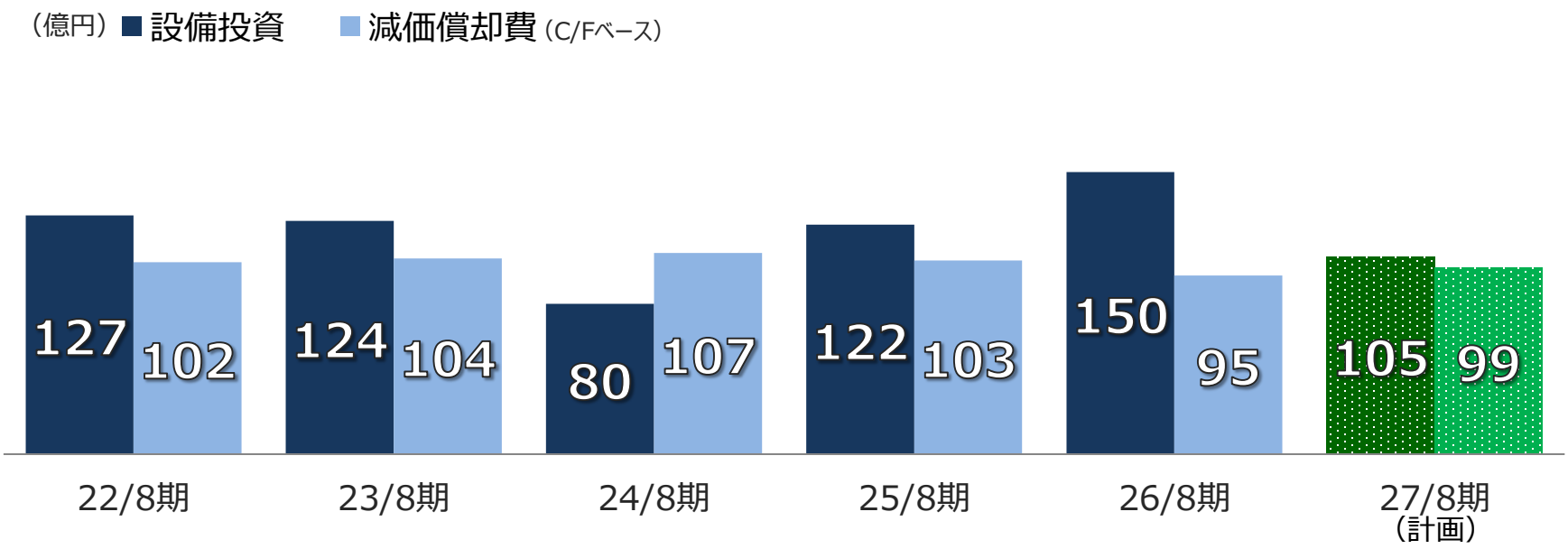
連結 営業利益予想② 科目別



連結 設備投資・減価償却

	2026年8月期	2027年8月期(計画)
設備投資額	150 億円	105 億円
主な内容	・IT（基幹・EC・効率化） ・店舗（新店・既存店）	・IT（基幹・EC・効率化） ・店舗（新店・既存店）
減価償却費	95 億円	99 億円

設備投資・減価償却費の推移



配当金

		2022年8月期	2023年8月期	2024年8月期	2025年8月期	2026年8月期（予定）	2027年8月期（予想）
1株あたりの配当額(円)	年間	15	15	33	41	48	50
	中間	5	5	9	18	20	25
	期末	10	10	24	23	28	25
配当金総額(百万円)		2,580	2,567	5,649	7,019	8,220	―
配当性向(%)		45.2	87.4	40.6	40.2	40.4	40.4
純資産配当率(%)		1.9	1.9	3.9	4.4	4.7	―

配当方針

当社は、株主の皆様への利益還元を最も重要な経営課題の一つと考えており、業績に応じた適正な利益配当の実施をその基本方針としております。
この基本方針のもと、連結配当性向 40%を目指しております。

1. 2026年8月期 通期業績

2. 2027年8月期 業績予想

3. 重要経営課題

新たな成長戦略

策定の背景

社会・市場の課題

人口減少
（生産労働人口減少）

物価高による負担増
（実質賃金低下）

耐久消費財の
使用年数長期化

**買替需要の減少により
市場縮小が懸念される**

当社グループのアセット



**耐久消費財の中で、スマートフォン等のデジタル機器は買替年数が短く
世帯普及率も高い。当社グループアセットとの戦略適合性大。**

中期経営計画（Vision 2029）で掲げた
「サーキュラーエコノミー型事業モデルの基盤構築」に向け一定の道筋

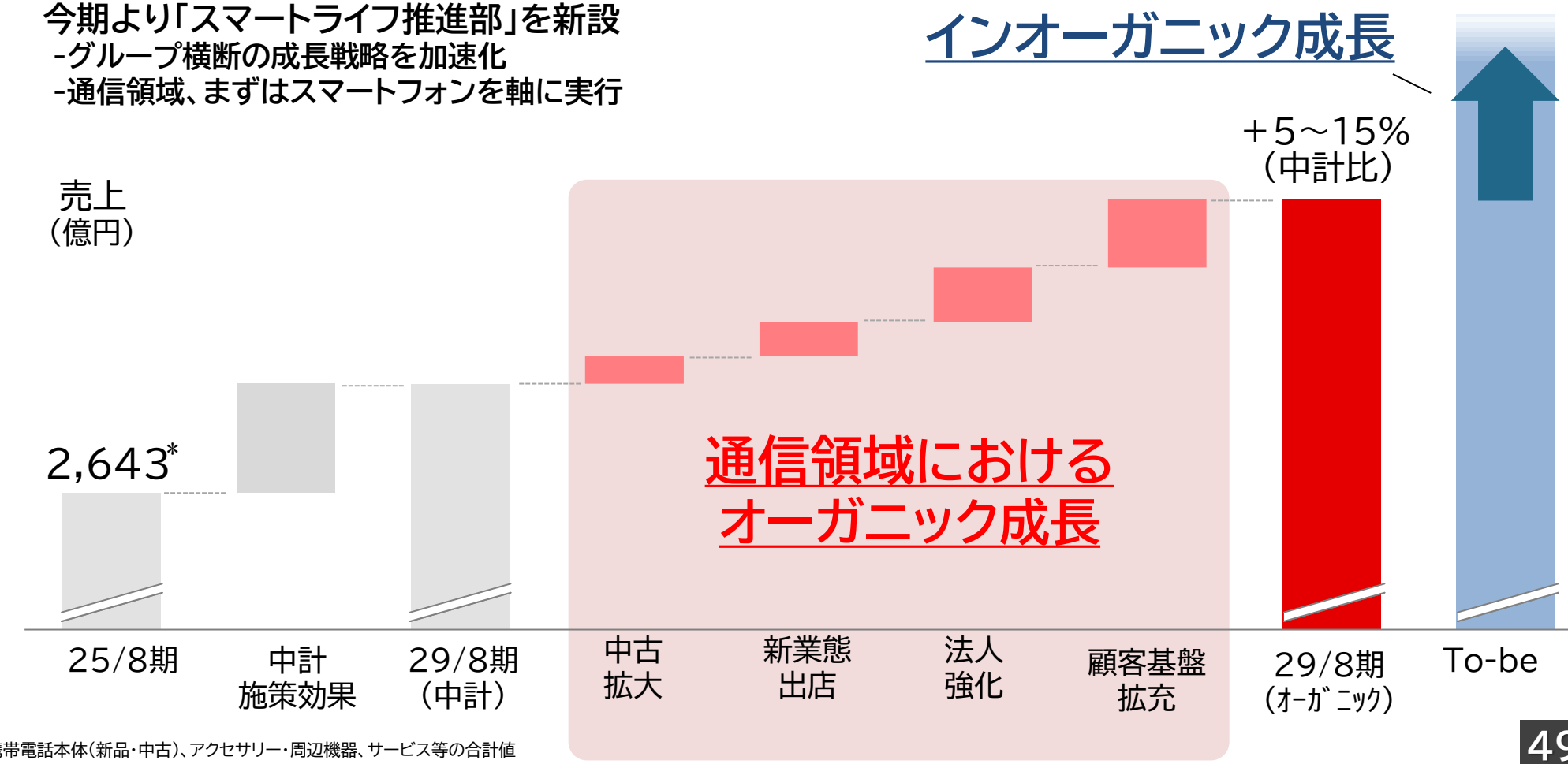
「デジタル機器の販売・サポートNo.1企業」を目指す

新たな成長戦略

「デジタル機器の販売・サポートNo.1企業」を目指す

▶ まずスマートフォンにフォーカスし、重点取り組み強化

今期より「スマートライフ推進部」を新設
-グループ横断の成長戦略を加速化
-通信領域、まずはスマートフォンを軸に実行



＊携帯電話本体(新品・中古)、アクセサリー・周辺機器、サービス等の合計値

オリジナルPB(ビックアイデア)の推進

ビックアイデアを成長戦略の中核へ

お客様の「ほしい」を継続的に商品化に活かし、更なる成長を目指す

良いより、よくぞ。

お客様の「ほしい」を集める

リアルな声とデータを幅広く集める

- **お客様の声**
  店頭・コールセンター・SNSなど
- **販売員・マイスターの提案**
  現場の気づき・専門知見
- **購買・市場情報**
  購買データ・市場トレンド



PB開発サイクルの強化

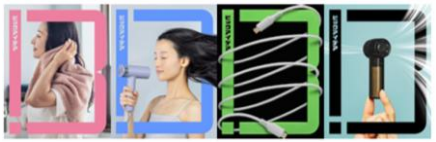
声を商品化し、新たな声を次の商品開発へ



組織体制	専門人財	商品ラインアップ
商品開発部へ昇格	+20%	約6倍
	※2025年8月期比	※2026年3月末比

成長投資の加速

- **組織体制の拡充**
  専門人財の採用継続・育成
- **販売力の強化**
  ブランド認知度の向上
  マーケティング強化
- **顧客接点の拡充**
  IPコラボ等による
  新たな顧客層の開拓





中期的な売上目標



1,000億円



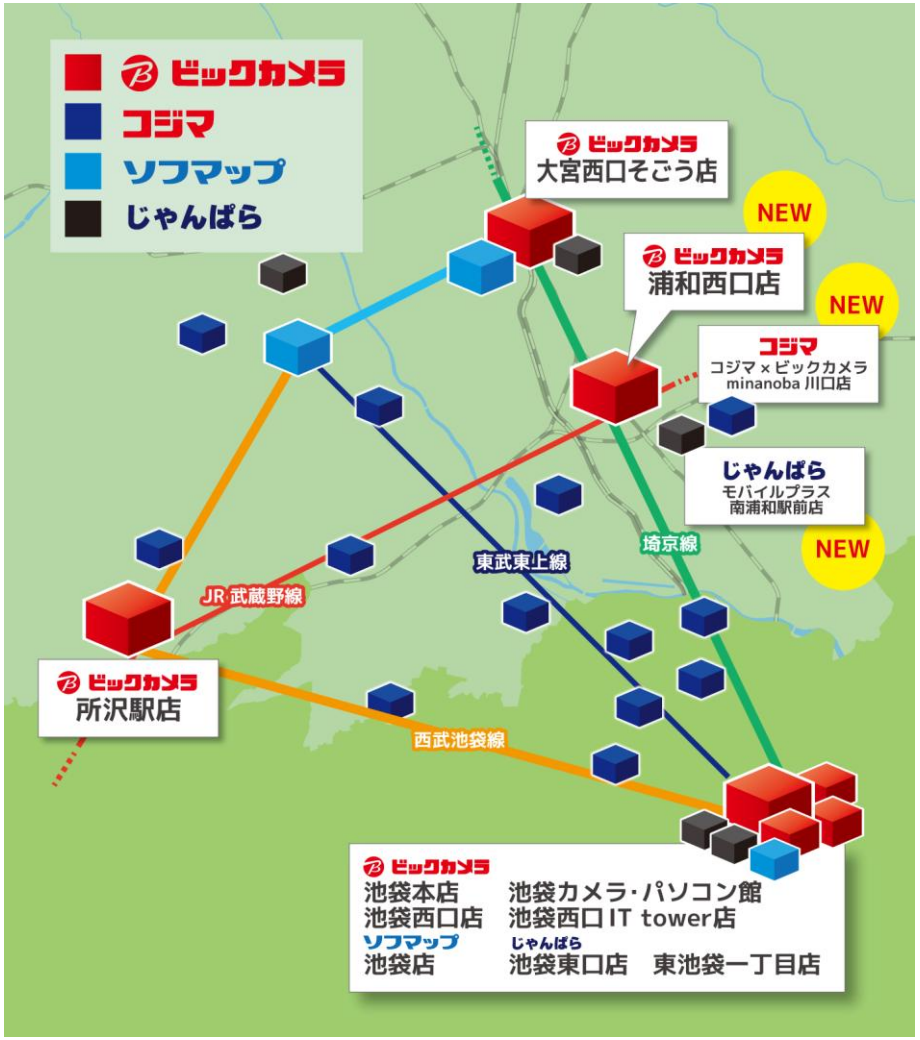
お客様の「ほしい」を起点に、「よくぞ。」を生み出し続ける

都市型×郊外型の相互利用促進

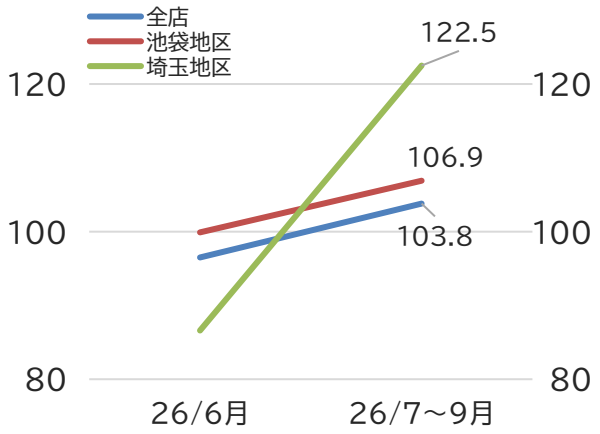
池袋・埼玉地区の強化



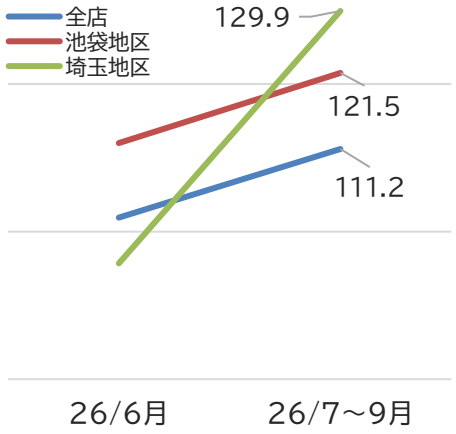




エリア別売上高(前年同期比%)



エリア別客数(前年同期比%)



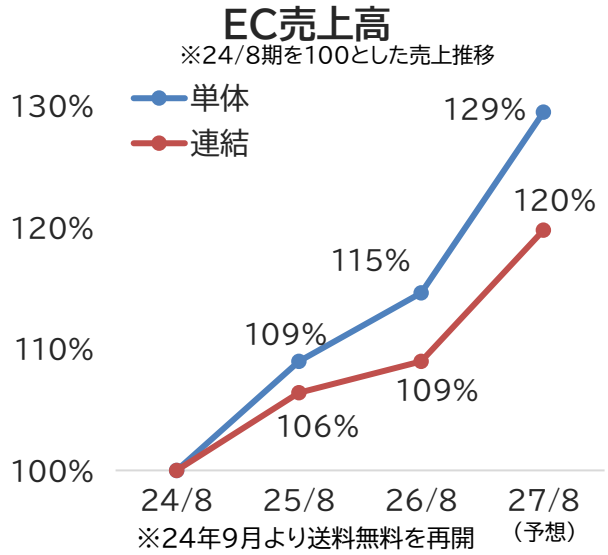
更なる利便性向上と相互利用促進に注力

成長領域への取組強化

EC事業の強化

新規客獲得と顧客満足度向上による顧客基盤の拡大

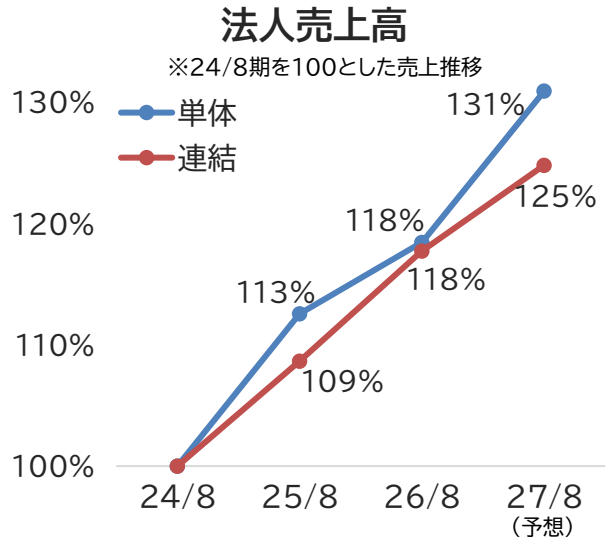
・店舗顧客のEC利用促進の実施
・受け取り方法の利便性向上（置き配、メール便）
・決済の信頼性向上（不正対策の強化）
・想起率向上、AI流入に対する対応
・品揃えの強化



法人事業の強化

対面営業とデジタルを融合し、顧客接点・継続購買を拡大

・対面営業
　既存顧客の深耕
　個人営業から組織営業への変革
・デジタル接点の拡大
　新規会員獲得
　既存会員の利用頻度向上
・グループ間連携による新たな顧客需要の創出



サステナビリティ経営の推進

外部評価

ESG対応に関する継続的な取り組みと情報開示が評価

・FTSE JPX Blossom Japan Index 継続選定
・FTSE JPX Blossom Japan Sector Relative Index 継続選定
・FTSE Russell ESGスコア 3.5 → 4.1へ向上

FTSE JPX Blossom Japan Index

FTSE JPX Blossom Japan Sector Relative Index

CDP最高評価を獲得
気候変動対策およびサプライチェーン全体での取り組みが評価

・気候変動分野「Aリスト」
・「サプライヤーエンゲージメント・リーダー」選定

Climate CDP A List 2025

Supplier Engagement Leader CDP 2025

地域社会との共生

デジタル技術を活用した地域課題の解決

・豊島区および奄美市においてスマホ相談会、遠隔スマホ相談会を開催
・奄美市内77団体へ、リユースタブレット300台を寄贈
・デジタルデバイド解消と地域DXを支援





地域と連携し、次世代育成と体験機会を創出

・豊島区内全小中学生へオリジナルキャップ約12,000個を寄附
・「TOSHIMAビックダンスPROJECT」を通じた体験機会の提供
・子どもたちの学び、成長、地域活性化に貢献



グループの物流ネットワークを活かした被災地支援

・経済産業省からの要請を受け熊本県へ
スポットクーラー約300台を提供
・関係省庁・自衛隊と連携し避難所支援に協力



サステナビリティを経営の重要課題と位置付け、社会課題の解決と企業価値向上を両立

本資料では、当社の事業及び業界動向について当社による現在の予定、推定、見込み又は予想に基づいた将来の展望を踏まえ言及しています。

これらの将来の展望に関する表明は、様々なリスクや不確かさを伴っています。既に知られた、もしくはいまだ知られていないリスク、不確かさその他の要因が、将来の展望に対する表明に含まれる事柄と異なる結果を引き起こさないとも限りません。当社は、将来の展望に対する表明、予想が正しいと約束することはできず、結果は将来の展望と著しく異なることもありえます。

本資料における将来の展望に関する表明は、2026年10月20日現在において利用可能な情報に基づいて、当社により2026年10月20日現在においてなされたものであり、将来の出来事や状況を反映して将来の展望に関するいかなる表明の記載をも更新し、変更するものではありません。

2026年10月

株式会社ビックカメラ

株式会社コジマ